

株式会社 竹屋

SWG 枠



遊技機取扱説明書

ご使用いただく前に

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本書は、ご使用にあたり注意をしていただく内容をまとめたものです。
ご使用いただく前に、必ずお読みください。
また、お読みになった後も大切に保管してください。

必ずお守りください

- 本書に基づきパチンコ遊技機の部品交換を行う場合は、あらかじめ各公安委員会の承認が必要となります。
- 本書の内容の一部、または全部を無断掲載することは禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 本製品の色に関しては、将来予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

遊技機取扱説明書 目次

ご使用いただく前に	01	4 保守・点検と主要ユニットの取り扱い	20~26
遊技機取扱説明書 目次	01	タンクユニットの球抜き【1】	20
		タンクユニットの球抜き【2】	20
		各部の清掃	21
		前枠ユニットの取り外し・取り付け	22
		払出ユニットの取り外し・取り付け	23
		主制御基板ケースの取り外し・取り付け	24
		払出基板ユニットの取り外し・取り付け	25
		電源基板ユニットの取り外し・取り付け	26
1 安全上のご注意	02~05		
使用環境の注意について	03		
保守・運用の注意について	04・05		
その他の注意について	05		
2 遊技機各部の名称と機能説明	06~08	5 トラブルの対応	27~38
各部の名称と機能【表】	07	トラブル発生時の確認方法	27
各部の名称と機能【裏】	08	エラー表示【1】~【7】	27~34
		エラー以外のトラブルと対処方法	35~37
		問い合わせ先	38
3 遊技機の設置・設定方法	09~19	6 部品リスト	39~42
遊技機取扱い時の注意	09	表部品	39・40
遊技機枠の開け方・外枠ユニットからの取り外し	09	裏部品	41・42
外枠ユニットの取り付け	10		
遊技機枠の外枠ユニットへの取り付け	11		
オムロックの設定	12		
前枠ユニットの開放	13		
ガラスセットの取り付け	13		
ガラスセットの取り付け・取り外し	14		
遊技盤の取り外し・取り付け	15		
外部端子の接続	16		
CRユニットの接続	16		
外部アース・電源プラグの接続	16		
電源投入・電源投入状態確認	17		
バックアップ機能	18		
バックアップクリア(RAM初期化)方法	18		
スピーカの音量調節	19		
ホール設定モードの使用法	19		

取扱説明書に不明な点がございましたら、
38ページのお問い合わせ先にお問い合わせください。

1 安全上のご注意

- ◆ご使用の前に、この「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後も大切に保管してください。
- ◆ここに示した注意事項は、ご使用頂くホール関係者様または、遊技をされる方への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- ◆想定される危険な状態がもたらすと考えられる被害・損害の程度(及び警告の緊急性)について以下に示すような分類を行い、それぞれ「危険」「警告」「注意」の警告表現用語を用いて、必要に応じ警告表示を付記してあります。
- ◆次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。



危険

取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険な状態になることが想定され、かつ危険発生時の警告の緊急性が高い限定的な内容です。



警告

取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険な状態になることが想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害が発生する危険な状態になることが想定される内容です。

■次の絵表示の区分は、必ずお守りいただく内容を説明しています。

禁止	注意
【禁止】 行ってはいけない禁止の内容です。	【注意・警告】 気を付けていただきたい注意喚起の内容です。
【接触禁止】 触れてはいけない禁止の内容です。	【発火注意】 発火の可能性がある注意の内容です。
【濡れた手での使用禁止】 濡れた手で触れてはいけない禁止の内容です。	【高温注意】 高温による傷害の可能性がある注意の内容です。
【分解禁止】 分解や改造をしてはいけない禁止の内容です。	【感電注意】 感電による傷害の可能性がある注意の内容です。
【洗剤の使用禁止】 洗剤を使用してはいけない禁止の内容です。	【傷害注意】 傷害を負う可能性のある注意の内容です。
強制	
【義務行動一般】 必ず実行していただく強制の内容です。	【挟み込み注意】 指を挟まれることによって起こる傷害の可能性のある注意の内容です。
【電源プラグをコンセントから抜け】 電源プラグをコンセントから抜いていただく強制の内容です。	【突起物注意】 エッジによる傷害の可能性のある注意の内容です。
【24ボルト電源電圧の使用】 指定(24ボルト)の電源電圧で使用していただく強制の内容です。	【衝撃注意】 強い衝撃によって故障や破損になる可能性がある注意の内容です。
【アース線を接続せよ】 アース線を接続していただく強制の内容です。	【割れ物注意】 衝撃によって割れる可能性がある注意の内容です。

使用環境の注意について

⚠ 危険

⚠ ⚠ ⚠ 電源トランスの2次側のコンセント配線に細い線材を使わないでください。【06ページ参照】
線材が発熱し、危険です。また、遊技機への供給電圧が低下して誤動作の原因になります。

⚠ 警告

⚠ ⚠ 本製品の輸送時・移動時・設置時に落下させたり強い衝撃を与えないでください。
本製品には精密機械も含まれております。強い衝撃などを与えないよう取り扱いには十分注意してください。

⚠ ⚠ ⚠ 本製品の改造等はしないでください。
遊技機の改造は法令により禁止されています。火災や感電または故障の原因になります。

24V ⚠ ⚠ 表示された電源電圧(AC24V±1.2V)以外の電圧で使用しないでください。
火災や感電または故障の原因になります。

⚠ ⚠ ⚠ 電源やコネクタのケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。
また、引っ張ったり無理に曲げたりして、ケーブルを傷めないようにしてください。
火災や感電または故障の原因になります。

⚠ ⚠ ⚠ 電源プラグやコネクタを抜くときは、ケーブルを引っ張らないでください。
ケーブルが傷つき火災や感電の原因になります。必ずプラグやコネクタを持って抜いてください。

⚠ ⚠ ⚠ 濡れた手で電源プラグやコネクタを抜き挿ししないでください。
感電の原因になります。

⚠ ⚠ コネクタや電源プラグの抜き挿しは、AC24V電源が供給された状態で行わないでください。
感電または故障の原因になります。

⚠ ⚠ ⚠ 異音が発生する、画面がおかしい、煙が出ている、異臭がする、
などの異常状態のまま使用すると、火災や感電または故障の原因になります。
すぐに電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ ⚠ トランスに接続する際は、主制御基板ケースに表示してある容量(消費電力)を
確保してください。【06ページ参照】
トランスの表示容量を越えて使用すると、火災の原因になります。

⚠ 島内湿度を、指定湿度範囲にしてください。
島内湿度が極端に高いと、金属部分を腐食させたり、結露により漏電や故障の原因になる場合があります。
指定湿度範囲【40%～80%】(結露なきこと)

⚠ ⚠ ⚠ 島の中をいつもきれいにしてください。
ホコリや電気の配線工事屑などが遊技機に付着・混入しますと故障や火災の原因になる場合があります。

⚠ 注意

⚠ 島内温度を、指定温度範囲にしてください。
島内温度が極端に低いかまたは高いと、故障の原因になる場合があります。
指定温度範囲【15℃～35℃】

保守・運用の注意について



危険



前枠ユニット・下受け皿ユニット・ハンドルなどに乗らないでください。
足を踏み外したり、遊技機が破損して転倒し、身体に重大な傷害を被る危険があります。
高い所の作業には、脚立などの専用器具をお使いください。



警告



液晶本体や主制御基板等のケースを分解しないでください。
電源を切っても、ケース内部には高電圧が残っています。
内部に触れると感電して、身体に重大な傷害を被る危険があります。



指定のヒューズと交換してください。【08ページ参照】
ヒューズが切れたときに、切れた原因を取り除いてから、必ず指定のヒューズと交換してください。
指定以外のヒューズを使うと発熱や火災の危険があります。



注意



点検・清掃を行うときは必ず電源コードを抜いてください。
通電状態のまま、作業を行うと感電や故障の恐れがあります。



各配線を挿抜する際は、必ず電源を切ってから行ってください。
通電状態のまま、作業を行うと感電や火傷、故障の恐れがあります。



異常を感知したら直ちに電源コードを抜いてください。
使用中に異臭・発熱・故障などに気付いたら、直ちに電源コードを抜き、点検を行ってください。
原因が分からない場合は、38ページのお問い合わせ先へご連絡ください。



コネクタや電源プラグを挿入するとき、挿入しにくかったり、挿入できない場合は、無理に挿入しないでください。
そのまま無理に挿入すると、双方のコネクタ・電源プラグ及びコンセントを破壊する恐れがあります。
コネクタ・電源プラグ及びコンセントの向きや、破損の有無を再度確認してから挿入してください。



外部端子板に接続する際は、指定してある通りに接続をしてください。【16ページ参照】
間違った接続をすると、火災または故障の恐れがあります。



スピーカ・ソレノイド・モータ・LED等が熱いうちは、触れないでください。
火傷をする恐れがあります。



遊技機を設置したり取り外すときは、手袋(革・ゴム手袋または軍手)を使用してください。
突起物や金属部品のエッジ・木枠のとげなどで手に傷害を負う恐れがあります。



遊技機の設置、操作する際は、濡れた手で作業しないでください。
感電の恐れがあります。



内枠を開けて作業するときは、突起物に注意してください。
着衣を損傷したり、傷害を負う恐れがあります。



内枠・前枠ユニット等を開閉する時は、指を挟まないように注意してください。
着衣を損傷したり、指等に傷害を負う恐れがあります。



ガラスセットを取り付け及び取り外しする際は、落下に注意してください。
ガラスが割れ、傷害を負う恐れがあります。

保守・運用の注意について



注意



プラスチック部品・金属部品のエッジ部分や、釘・レール等の突起部分に注意してください。

着衣を損傷したり、指等に傷害を負う恐れがあります。



プラスチック保護のため、水またはぬるま湯以外での清掃は行わないでください。

【21ページ参照】

遊技機・遊技盤などの清掃に、洗剤や薬液などを使うとプラスチックの変形や破損の原因となります。また、遊技者が傷害を負う恐れがあります。



遊技機の清掃をするときは、水またはぬるま湯などが機械の中に入らないよう注意してください。

金属部分を腐食させたり、漏電や故障の原因になる場合があります。また、万が入ってしまった場合は、直ちに水分を拭き取り十分乾燥させてから、点検してください。異常を感知しましたら、38ページのお問い合わせ先へご連絡ください。



遊技機用電源トランスには、他の装置などを接続しないでください。

遊技機の誤動作や故障の原因になります。



極端に高温・多湿な場所に保管しないでください。

プラスチックの変形や損傷、故障の原因になる場合があります。



ノイズによる誤動作を防止するため、外部アースハーネスをD種接地工事されたアースに接続してください。

静電気の帯電により、遊技機が誤動作を起こす恐れがあります。

その他の注意について



注意



ガラスを叩かないように指導してください。

ガラスが割れ、遊技者が傷害を負う恐れがあります。



ハンドルに遊技球や硬貨等を挟まないように指導してください。

ハンドルが破損し、遊技者が傷害を負う恐れがあります。



スピーカ飾り部の穴に小さな物を入れたり、挟まないように指導してください。

スピーカ飾りやスピーカコーン部の変形や損傷、音が鳴らなくなる等の故障の原因になる場合があります。



上受け皿・下受け皿の中に遊技球以外は入れないように指導してください。

物が詰まり故障の原因になる場合があります。



上受け皿・下受け皿球抜きレバーに物を挟まないように指導してください。

物が詰まり故障の原因になる場合があります。



遊技機本体に火種(タバコなど)を近付けないように指導してください。

遊技機本体は耐熱用プラスチックではないため、火災の恐れがあります。



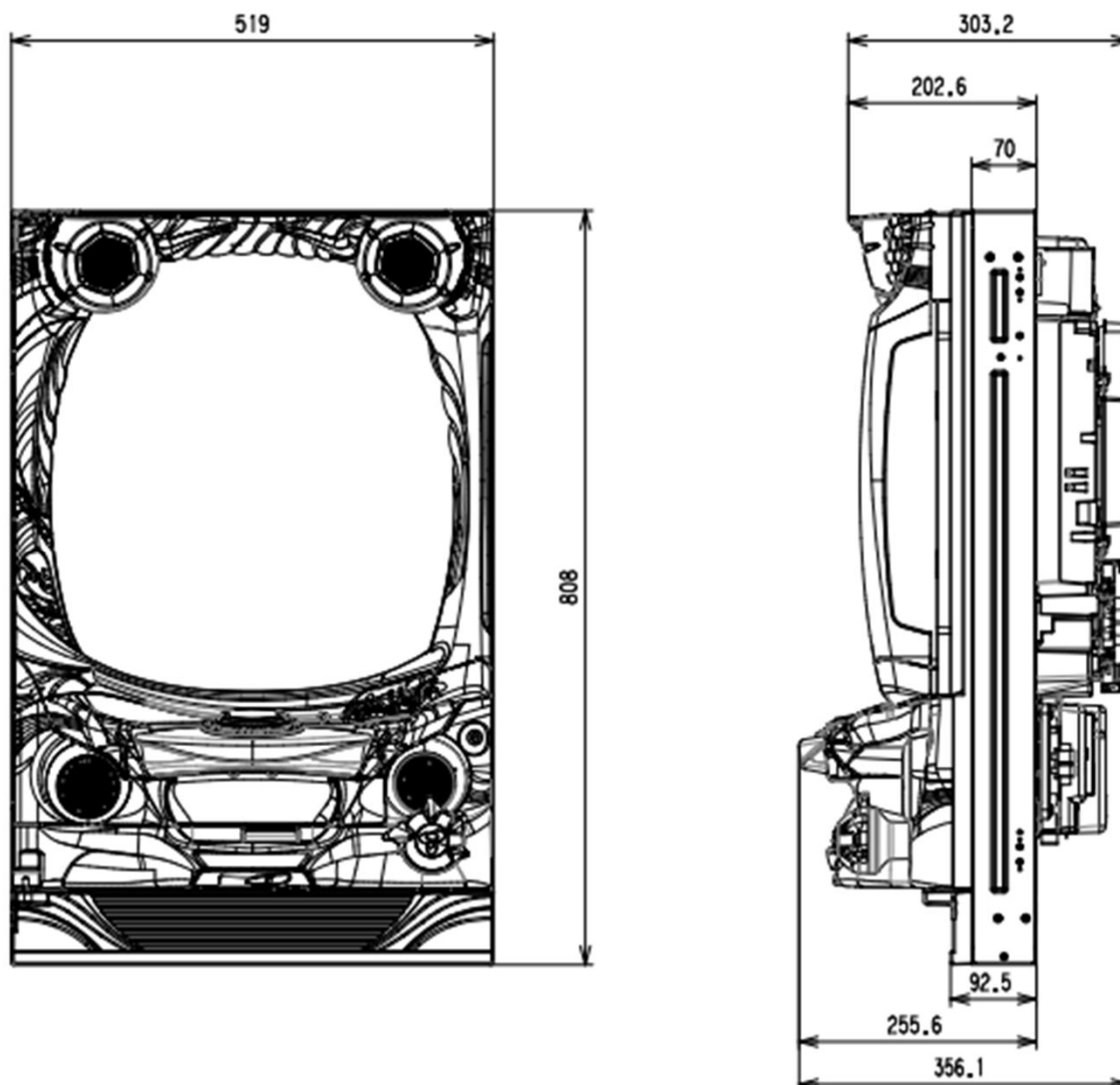
遊技機の照明LEDは、長時間同じ光を近距離から凝視しないでください。

高輝度LEDを使用しているため、凝視すると気分が悪くなり、めまいや視力の傷害を負う恐れがあります。



季節、設置条件によっては、遊技球に静電気が発生する場合がありますので注意してください。

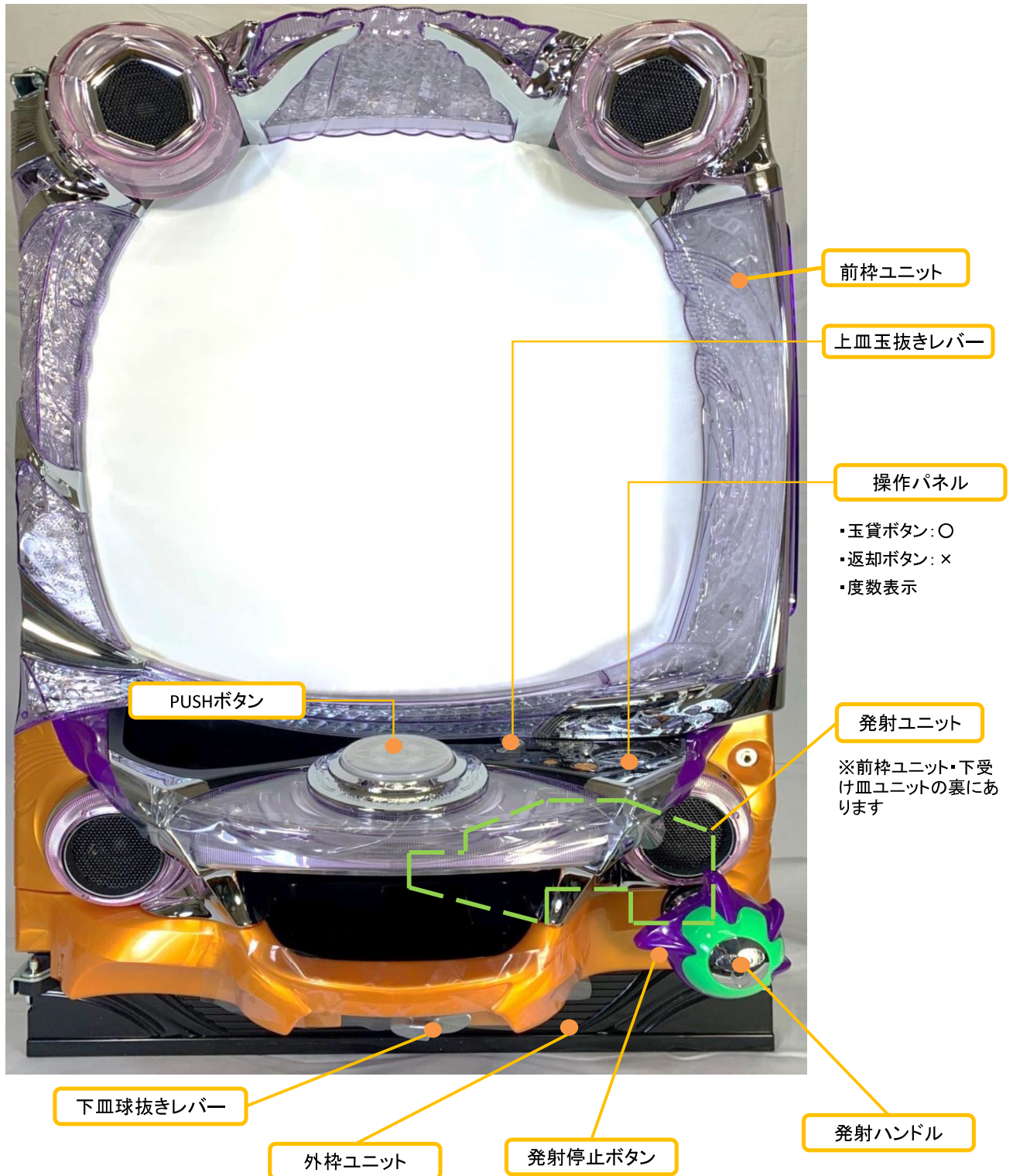
2 遊技機各部の名称と機能説明



仕様	
遊技機の寸法	縦 808mm 横519mm 重量 約18.5kg (SWGТガラスセット及び遊技盤は含まず)
ガラスセット	SWGТガラスセット
使用電源	電源種別 交流 定格電圧 24V±1.2V 定格周波数 50Hz/60Hz共用 誤差=定格の±0.2Hz以内
使用電気容量	<ul style="list-style-type: none"> ●主制御基板ケースに記載されている容量(消費電力)をご確認下さい。 ※機種によって異なります トランスに接続する場合は、トランスに表記された容量をご確認の上、余裕を持って接続してください。 ●接続台数≤トランス表記容量/主制御基板ケースに記載されている容量(消費電力) <div style="background-color: red; color: white; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">注意</div> <ol style="list-style-type: none"> 1. 計算した接続台数にあまりがでた場合、小数点以下を切り捨てた台数で接続してください。 2. 電源トランスの2次側のコンセント配線に細かい綿材を使わないでください。
使用環境条件	温度 15℃～35℃ 湿度 40%～80%(結露無きこと)

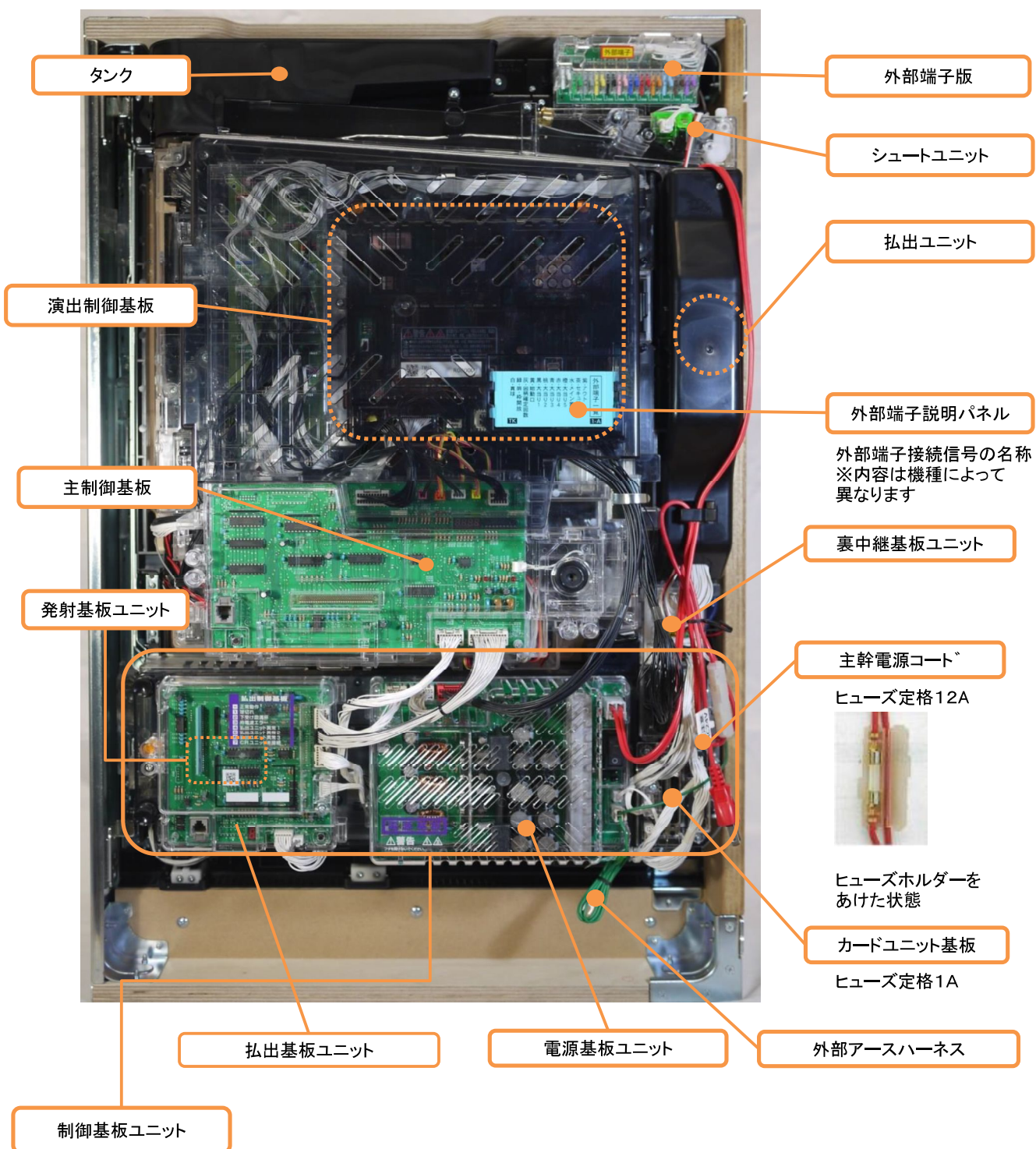
2 遊技機各部の名称と機能説明

■各部の名称と機能【表】



2 遊技機各部の名称と機能説明

各部の名称と機能【裏】



3 遊技機の設置・設定方法

遊技機取扱い時の注意



注意 ●手袋を使用してください
●遊技機の転倒・落下にご注意ください

必ず手袋を使用し、事故が無いように十分注意して下さい。
遊技機の持ち運びは、縦の状態、または横の状態を持ち、2人以上で運ぶようにして下さい。



外枠の上部を持つ

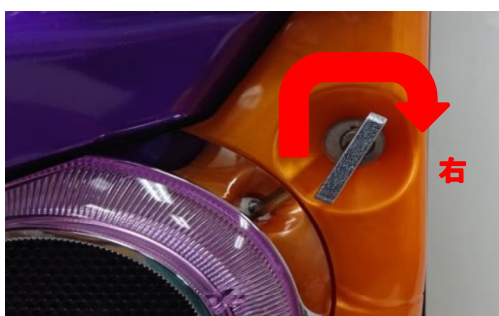


外枠の左横を持つ

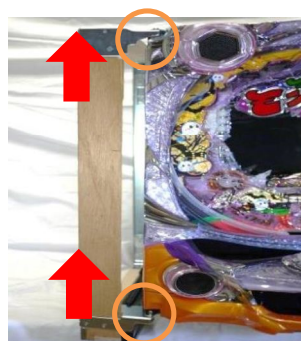
遊技機枠の開け方・外枠ユニットからの取り外し



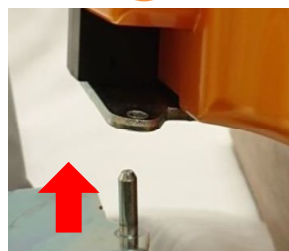
鍵を差し込み、右に回し遊技機枠を開けます。



遊技機枠を2人以上で支えながら上方向へ持ち上げ、外枠ユニットから取り外します。
※遊技機枠は重量がありますので、取り扱いご注意ください。



ヒンジピン



ヒンジピン

ヒンジピンが穴から
抜けるまで遊技機
枠を持ち上げます。

外枠ユニットの取り付け

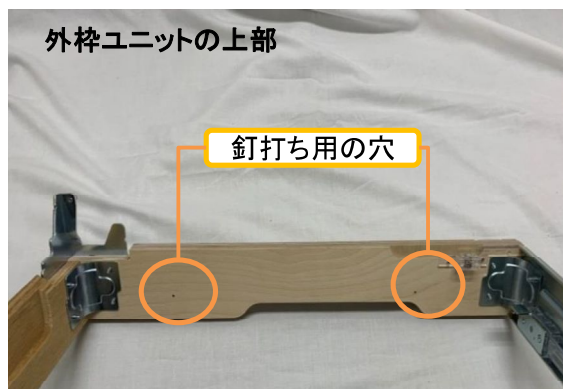


- 強制** 【設置条件】裏面側へ1度以内の傾きとなるように設置してください
- 注意** 手袋を使用してください

外枠ユニットの上部・下部には各2箇所の釘打ち用の穴があいております。
釘で固定する際は、釘打ち用の穴をご利用ください。



外枠ユニットの下部2箇所を釘で固定してください。



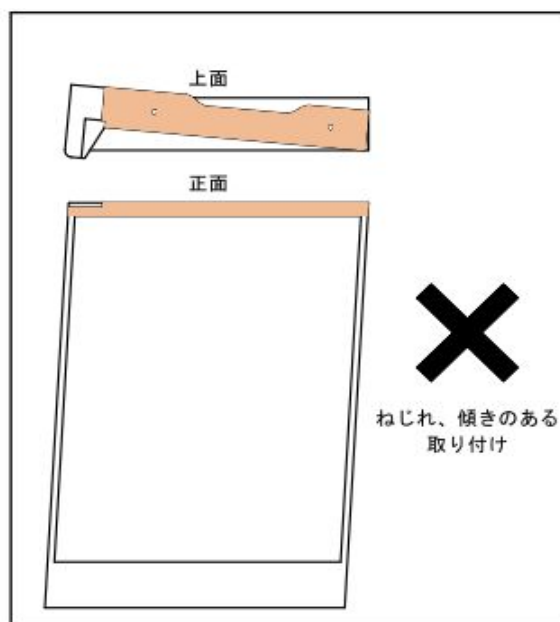
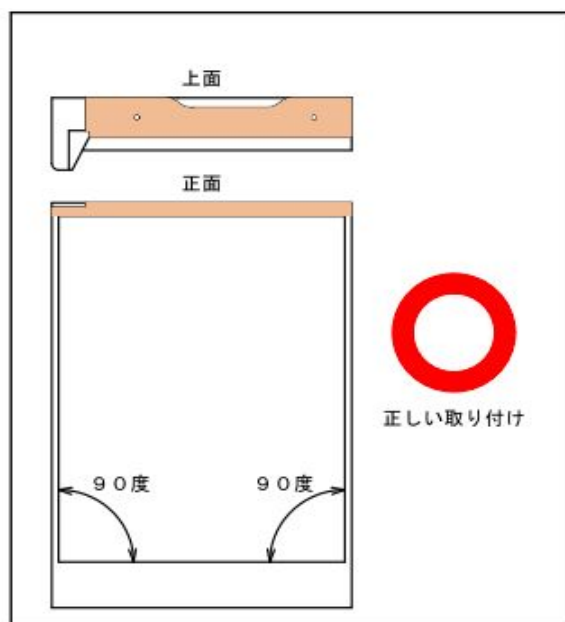
外枠ユニットの上部2箇所を釘で固定してください。

- 強制** 外枠ユニットがねじれたり、傾いたりして取り付けられていないか確認してください

外枠ユニットが正しく取り付けられていない場合、以下への影響が生じるおそれがあります。

- 前枠、遊技機枠の開閉への影響
- 遊技盤の取り付け・取り外しへの影響
- 遊技盤への発射の影響

傾斜器などでねじれや傾きがないか確認してください。



遊技機枠の外枠ユニットへの取り付け



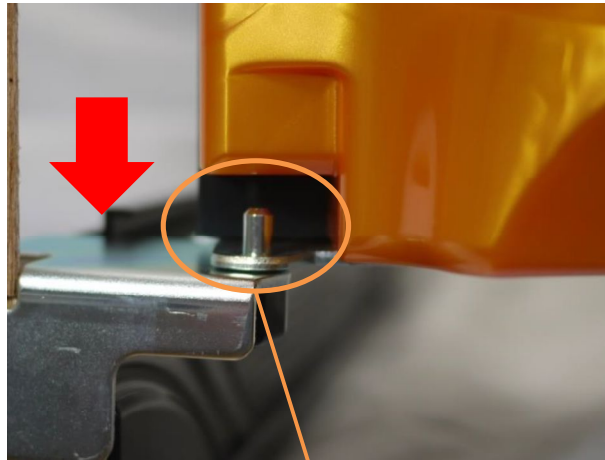
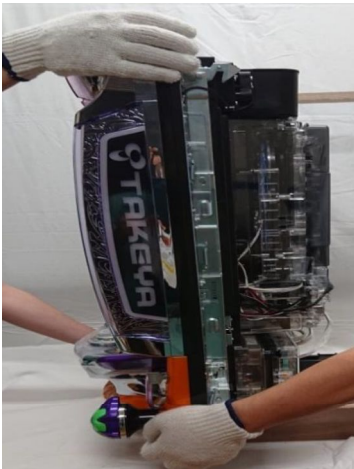
注意 手袋を使用してください

強制 遊技機枠が正しく取り付けられているか確認してください

外枠レバーがロックするまでヒンジピンを押し込まないと遊技機枠が脱落・落下して大変危険です。

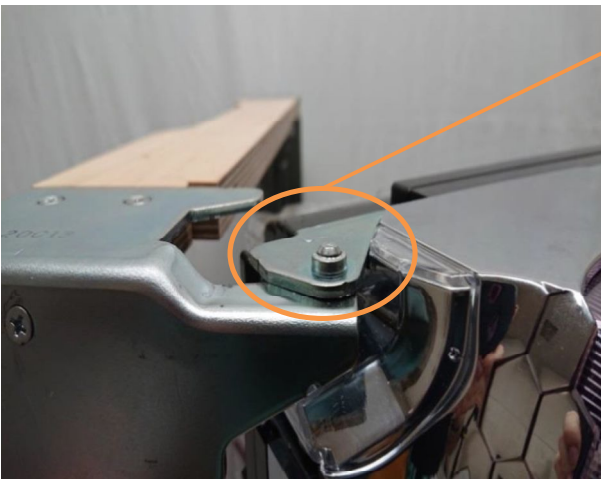
強制 遊技機枠を開閉して、島設備と干渉がないか確認してください

- 1 遊技機枠を2人以上で支え、外枠ユニット下側のヒンジピンにはめ込みます。



ヒンジピン

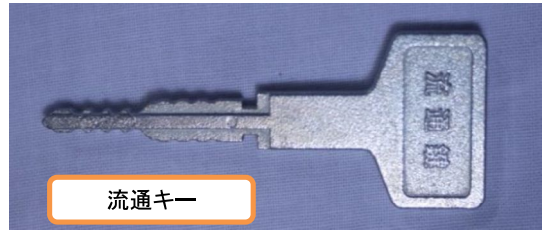
- 2 遊技機枠を外側ユニット上側のヒンジピンにはめ込みます



オムロックの設定



工場出荷時は、流通キーに設定してあります。
オムロックの設定は、流通キーと
ドライバー等の一般工具を使用してください。



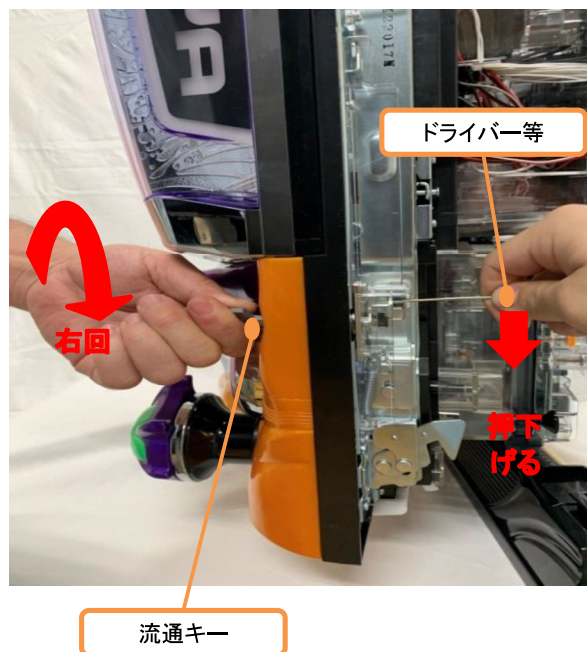
- ① オムロック錠に流通キーをさして
右に回すと、遊技機枠を開放する
ことができます。



- ② オムロック錠の裏面
リセットレバー位置の確認。



- ③ 流通キーをオムロック錠にさし、ドライバー等で
リセットレバーを押し下げた状態のまま、流通キー
を右に180° 回し、オムロック錠から抜きます。



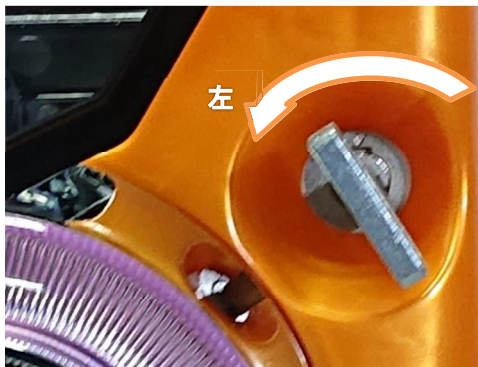
- ④ 店専用キーをオムロック錠に
さして右に180° 回すと、
新しい鍵の設定が完了します。



前枠ユニットの開放



オムロック錠に鍵をさして左に回すと前枠ユニットを開放することができます。



ガラスセットの取り付け

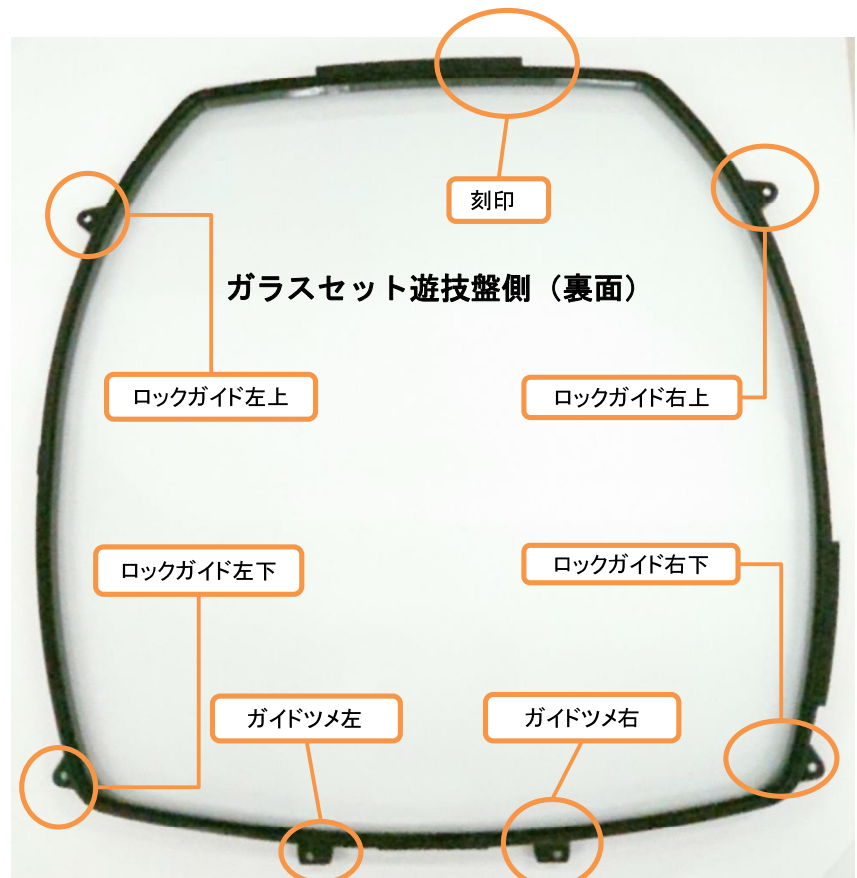


注意 表裏面を間違えないようにしてください

- ① ガラスセット遊技盤側(裏面)の刻印を確認します。
 'SWGウラ'の刻印がある面が遊技盤側です



※ 'SWGオモテ'の刻印がある面は遊技者側です。



ガラスセットの取り付け・取り外し



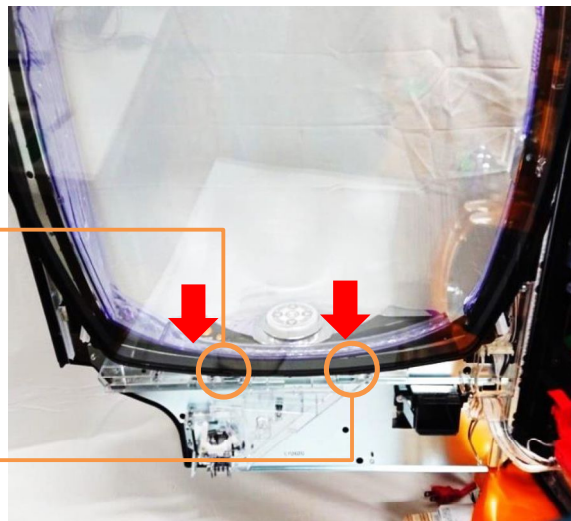
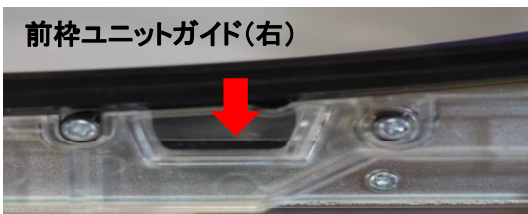
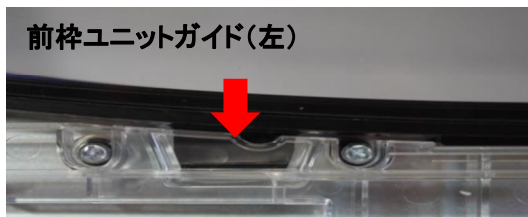
感電注意

作業は電源を切ってから！



注意 ガイドツメ左・右が前枠ユニットガイド左・右に固定されているか確認してください

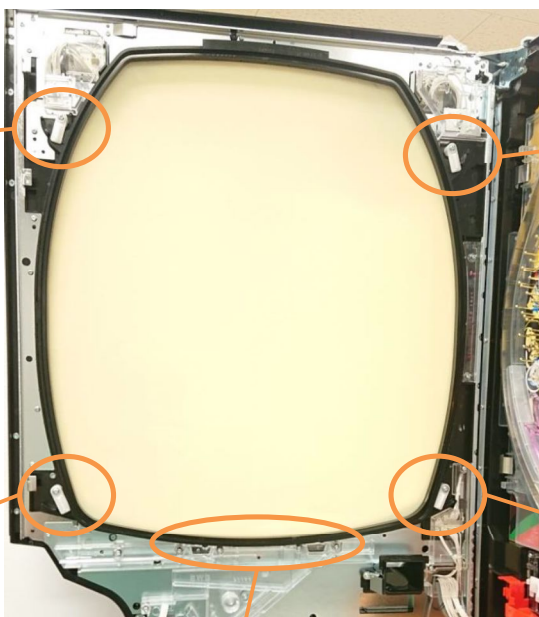
- ② 遊技盤側を手前にして、ガラスセットの下部ガイドツメ左右を前枠ユニット下部ガイド左右に合わせて、垂直に立てます。



- ③ 左右4箇所のガラスロックを必ず閉め、ガラスセットを固定してください。



前枠ユニットのガラスロックを閉め固定します。



前枠ユニットのガラスロックを閉め固定します。



ガラスセットの取り外しは③→②の手順で行ってください。

遊技盤の取り外し・取り付け



注意 遊技盤の脱着を行う場合、必ず電源を切って作業を行ってください

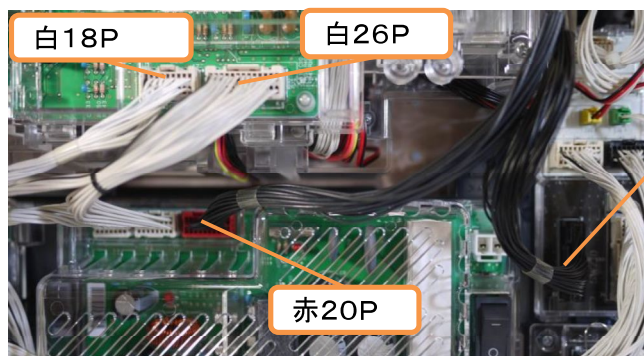
禁止 ベニヤバンドを持たないでください

ベニヤバンドに加重をかけないでください。
ベニヤバンドが加重により変形すると、球飛びに影響がでる可能性があります。

- ① 遊技機枠を開け、遊技機の電源(17ページ参照)を切った後に遊技盤側のコネクタをすべて外します。

枠側

遊技盤を入れ替える場合、
白色の配線は枠側に
残してください
(次の機種でも使用します)
* 白18Pと白26P



黒32P

遊技盤側
黒色の配線は
遊技盤と一緒に取り
外してください。
* 赤20Pと黒32P

- ② 遊技盤右側2箇所
のベニヤフックを
開放します。

ベニヤバンド



上部ベニヤフックを
開放します。



下部ベニヤフックを
開放します。

- ③ 遊技盤を正面右方向
から配線が、絡まない
ように引き出します。
- ④ 遊技盤を静かに取り
外してください。

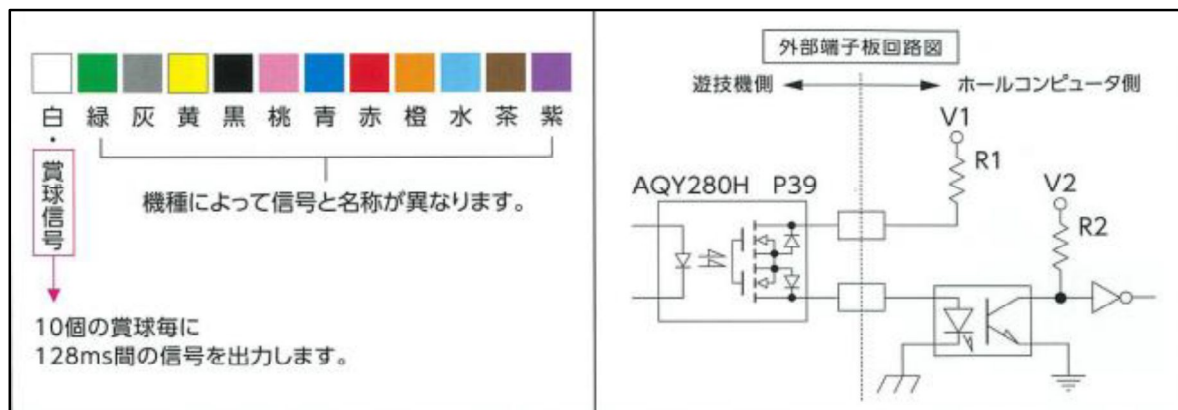


遊技盤の取り付けは④→③→②→①の手順で行ってください。

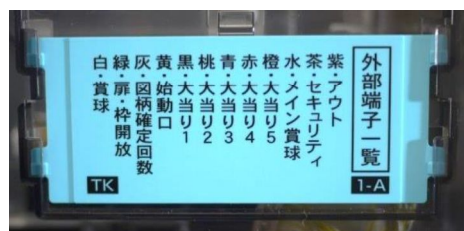
外部端子の接続



外部端子板の信号【接点出力】(接続回路例は、下図を参照してください)



外部端子板



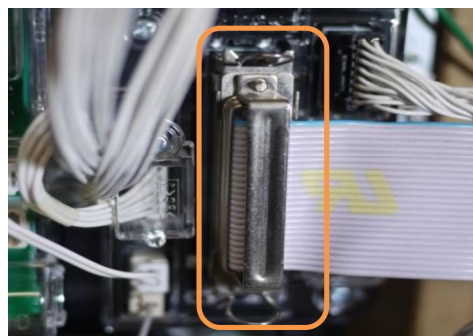
外部端子信号名称

※機種によって信号と名称が異なります。

CRユニットの接続



カードユニット基板の接続端子にCRユニットの接続ケーブルを接続してください。
※CRユニットが接続されていない状態では発射装置は作動しません。

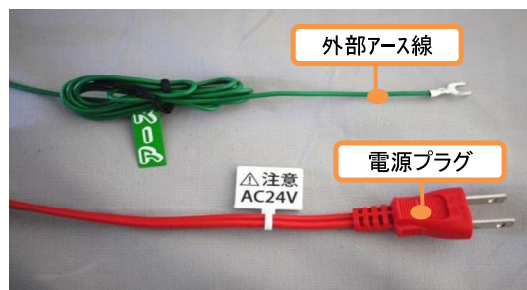


外部アース・電源プラグの接続



強制 外部アース線を接続してください
AC24V(±1.2V)電源電圧をご使用ください

電源基板ユニットにコネクタ接続されている外部アース線を、D種接地工事されたアースに接続してください。遊技機使用電源(AC24V)のコンセントに遊技機の電源プラグを接続してください。



電源投入・電源投入状態確認



感電注意
作業は電源を切ってから！

24V



電源プラグがAC24Vに確実に繋がれているのを確認してから、電源基板ユニットの電源スイッチを投入(ON)してください。

各制御基板のLEDまたは7セグが点灯します。

※点線枠内の赤●はLED、7セグの位置を示しています

※設定キー付き遊技機の場合は

設定を行わないとエラーが発生し遊技できません。

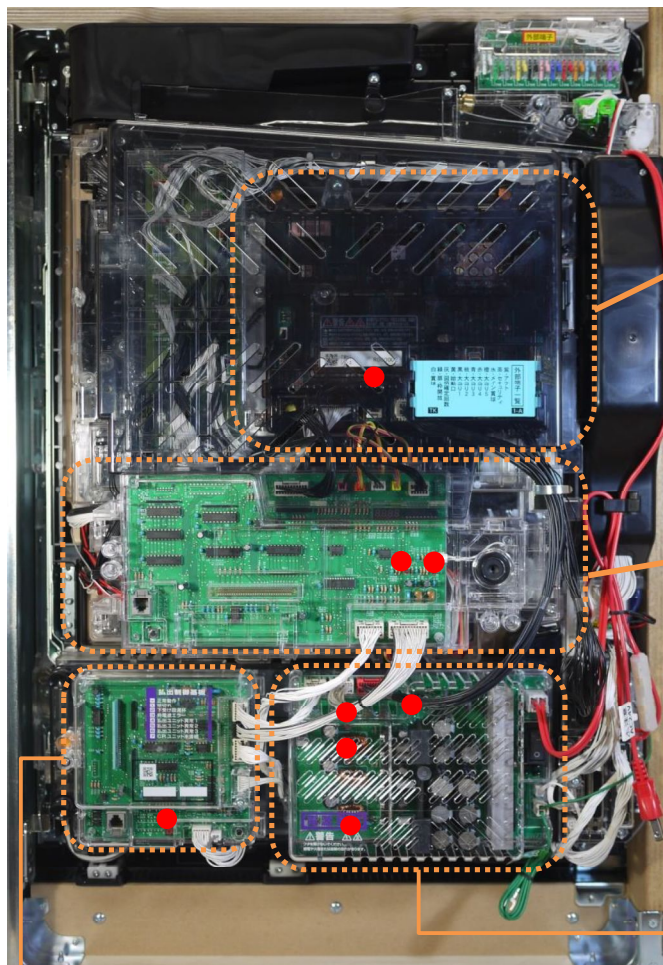


電源スイッチ



ON

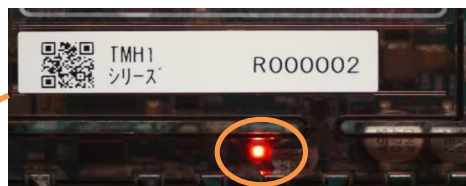
OFF



演出制御基板

演出制御基板電源モニタ(LED1個点灯)

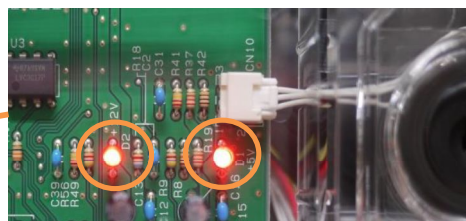
※LEDの位置は機種によって異なります。



主制御基板

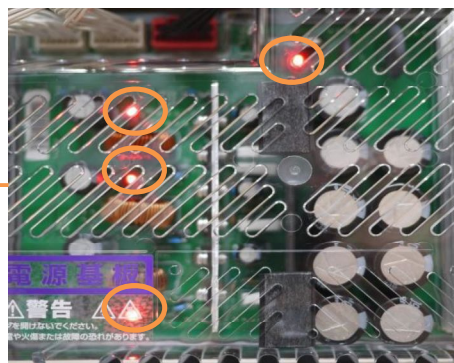
主制御基板電源モニタ(LED2個点灯)

※LEDの位置は機種によって異なります。



電源基板ユニット

電源供給モニタ(LED4個点灯)



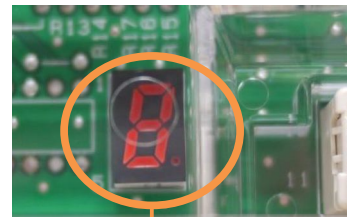
払出基板ユニット

払出基板ユニットエラー表示(7セグの中央が点灯)

※正常状態以外が表示された場合は、【27～34ページ】の「5トラブルの対応」をご覧ください。



正常状態



バックアップ機能



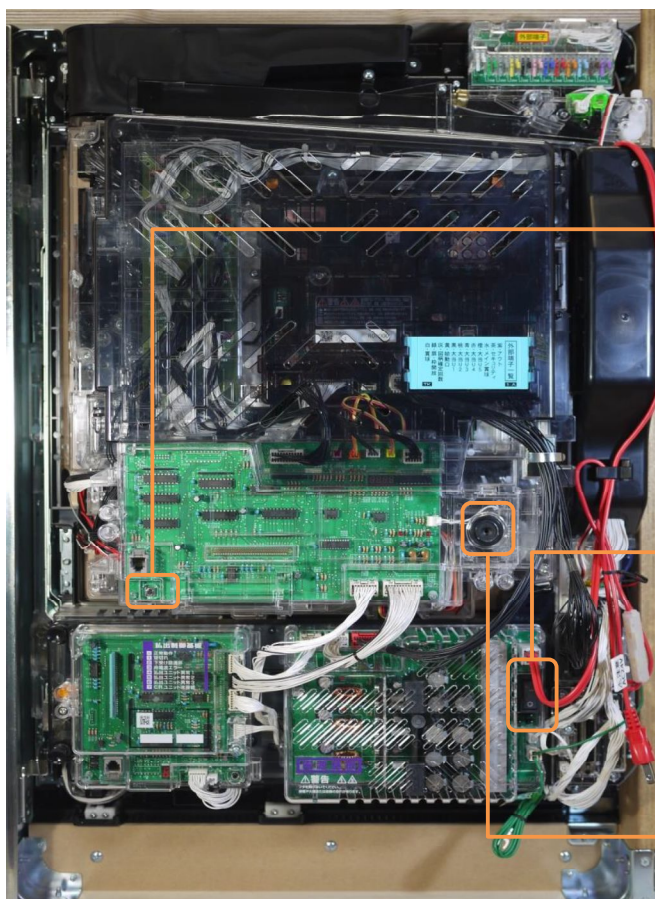
注意 バックアップクリアを行った場合、記憶されているデータは全て消去されます

バックアップ機能は、停電あるいは遊技中に電源を切った場合に遊技状態を記憶しておく機能で、閉店後遊技機の電源を切った場合でも遊技状態を記憶しますので、翌朝電源を入れると閉店後電源を切った直前の状態から遊技が始まります。
遊技機の電源を入れる場合、必要に応じてバックアップクリアを行ってください。

バックアップクリア(RAM初期化)方法



主制御基板のバックアップクリアスイッチを押しながら電源スイッチをON(入り)にして3秒以上経ってからバックアップクリアスイッチを放します。
バックアップクリア完了(RAM初期化)の音声等が流れたことを確認してください。
※主制御基板に設定キーが搭載されている機種について、設定キーがONの時は、設定が完了(設定キーOFF)した時点でバックアップクリアされます。



主制御基板
バックアップクリアスイッチ



電源基板
電源スイッチ



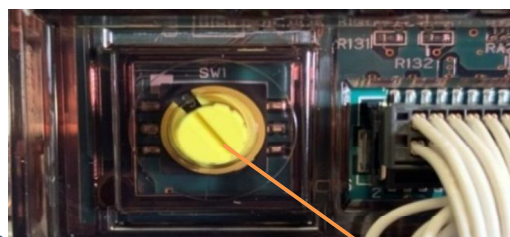
設定キー付き主制御基板



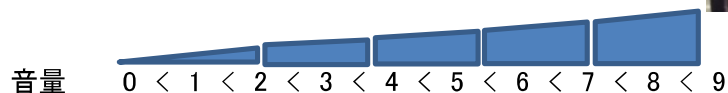
設定キー
ON
設定キー
OFF

スピーカーの音量調整

演出制御基板の音量調整ボリュームを回すことで、スピーカの音量を[0~9]の10段階に調節することができます。
※ボリュームの位置は機種によって異なります。



音量調節ボリューム



ホール設定モードの使用法



ホール設定モードとは、遊技機のデフォルト動作状態を調整することができ、以下の調整ができます。

※このモードは機種によって異なります。

- 音量の上限設定
- 遊技機のLED輝度のデフォルト値調整
- 液晶バックライトの輝度調整
- 省電力機能の調整
- 機種特有の調整

入力画面エントリー方法

前枠を開いた状態で
PUSHボタンを2回押してください。
※遊技中はホール設定モードの使用ができません。

1 前枠を開く

2 PUSHボタンを2回押す

入力画面エントリー方法

PUSHボタンを使用して画面上の操作方法を見ながら各調整を行ってください。

PUSHボタン

※画面の構成は機種によって異なります。

4 保守・点検と主要ユニットの取り扱い



感電注意
作業は電源を切ってから！

タンクユニットの球抜き【1】



注意 下記の方法で球抜きを行った場合、シュートユニットから下側の遊技球を抜くことはできません(45個前後の遊技球が残ります)

- ① 球抜きレバーを奥に押ししてください。
- ② 球抜き動作終了後、再度球抜きレバーを奥に押し通常状態に戻してください。
(そのままタンクに遊技球が入ると遊技球が裏側に流れてしまいます)



※電源が入っている必要はありません。

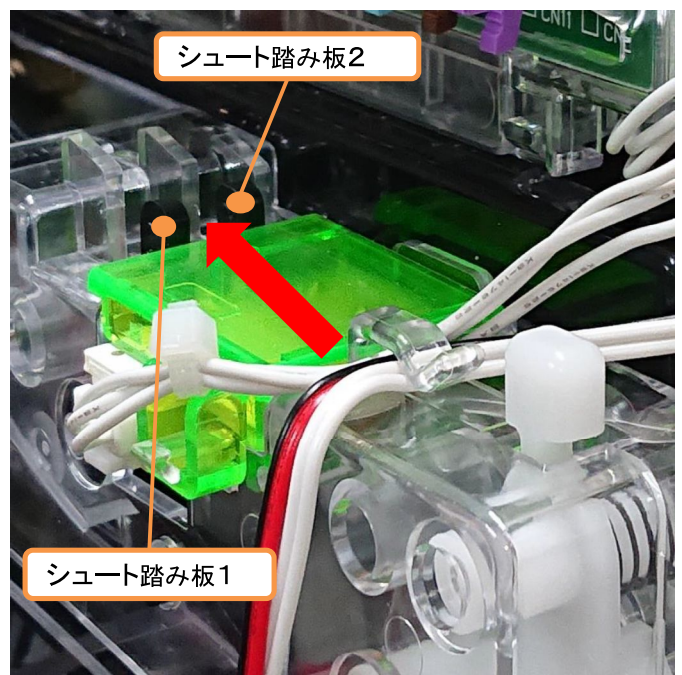
タンクユニットの球抜き【2】



注意 電源を入れる場合、必ず主制御基板のバックアップクリアスイッチを押しながら、電源を入れてください(手順を誤ると、誤動作の原因になります)

遊技機を取り外す場合など、完全に球抜きをしたい場合は次の手順で球抜きを行ってください。
(遊技盤が作動する状態でないとできません)

- ① 通常の球抜き(タンクユニットの球抜き1)を行ってください。
- ② 遊技機の電源を入れてください。
- ③ 遊技盤の入賞口に15個強の遊技球を入賞させてください。
※必要な入賞個数は、機種によって異なります。
- ④ 遊技機の裏よりシュート踏み板(2箇所)を矢印の方向へ動かしてください。
- ⑤ 遊技球が払い出し終わったら電源を切ってください。
以上で、すべての遊技球を抜くことができます。





感電注意
作業は電源を切ってから！



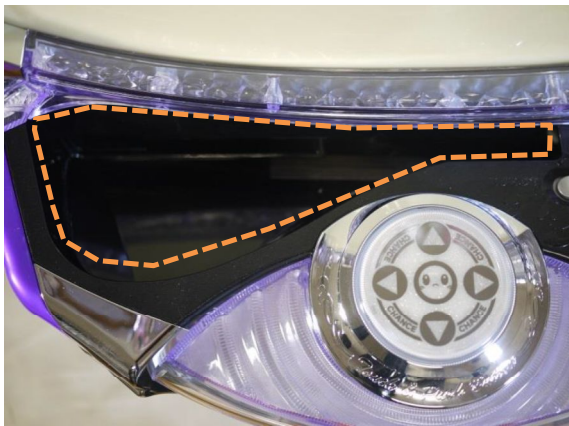
各部の清掃

遊技機の性能を十分に引き出すためにも、定期的に主要部分の清掃を実施していただきますようお願いいたします。また清掃にあたりましては、下記の禁止事項を必ず守っていただきますよう、重ねてお願いいたします。

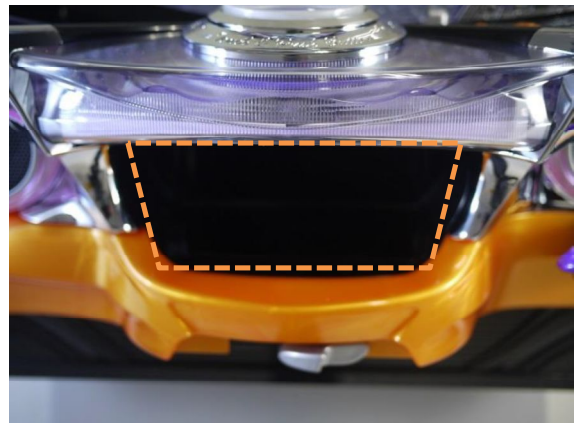


禁止

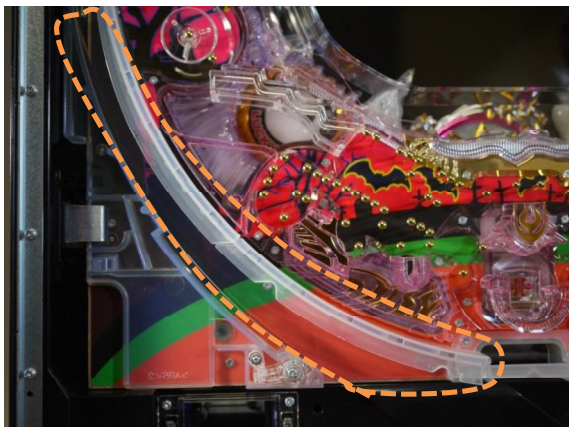
プラスチック保護のため、水またはぬるま湯以外での清掃は行わないでください。洗剤や薬液などを使うとプラスチックの変形や破損の原因になります。また、遊技者が傷害を負う恐れがあります



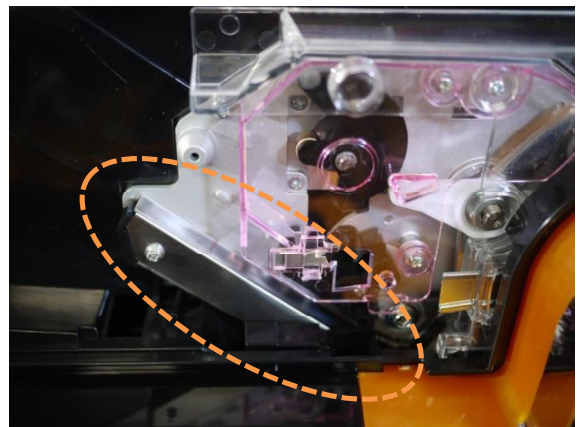
清掃箇所【1】上受け皿部



清掃箇所【2】下受け皿部



清掃箇所【3】ベニヤバンド部



清掃箇所【4】発射ユニット部



感電注意
作業は電源を切ってから！

前枠ユニットの取り外し・取り付け



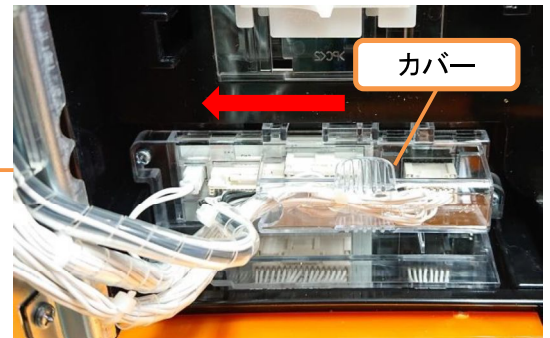
注意 脱着を行う場合、必ずガラスセットを外してから作業を行ってください



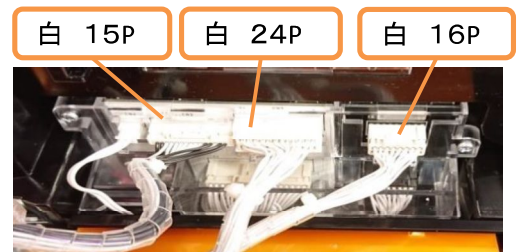
① 遊技機枠を開け、遊技機の電源を切ってください。

② 前枠ユニットを開放してください。

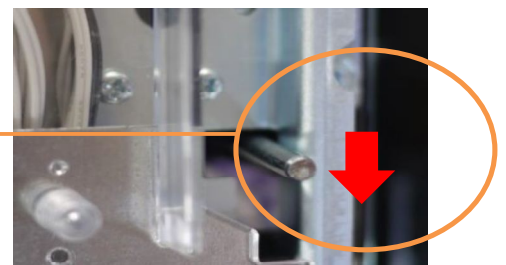
③ カバーを左へスライドさせ外してください。



④ 前枠ユニットからのコネクタをすべて外してください。



⑤ 上部ヒンジ部分のレバーを引き下げてください。



⑥ コネクタ及びハーネスを傷つけないように前枠ユニットを取り外してください。

前枠ユニットの取り付けは ⑥ → ⑤ → ④ → ③ → ② → ① の手順で行ってください。



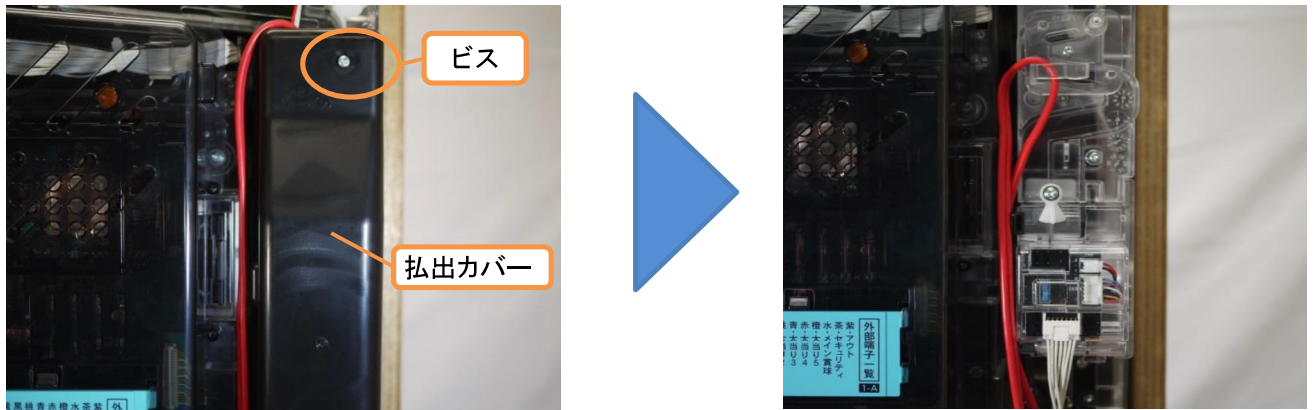
感電注意

作業は電源を切ってから！

払出ユニットの取り外し・取り付け



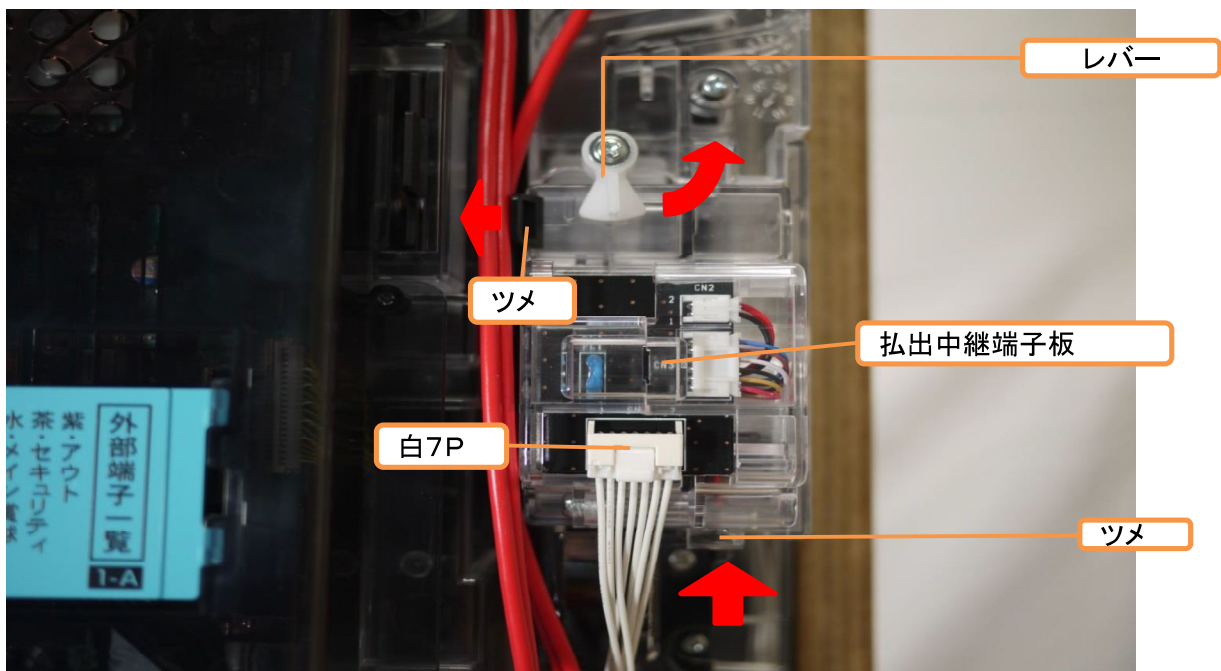
- ① 遊技機枠を開け、遊技機の電源を切ってください。
- ② プラスドライバーで上部のビス(1本)を外し、払出カバーを外してください。



- ③ 払出中継端子板のコネクタ1箇所(白7P)を外してください。

- ④ 上部のレバーを時計方向と逆にまわしロックを解除してください。

- ⑤ ユニット側面の黒いツメを開き下部のツメを押しながら静かに手前へ取り外してください。



払出ユニットの取り付けは⑤→④→③→②→①の手順で行ってください。



感電注意

作業は電源を切ってから！

主制御基板ケースの取り外し・取り付け



禁止

工場出荷時の主制御基板は、特殊ネジを用いてケース本体とフタを締結し封止しています。主制御基板ケースの開封及び検査は、所轄警察署が必要と認められた場合のみ行われます。それ以外は、絶対に開封しないでください



強制

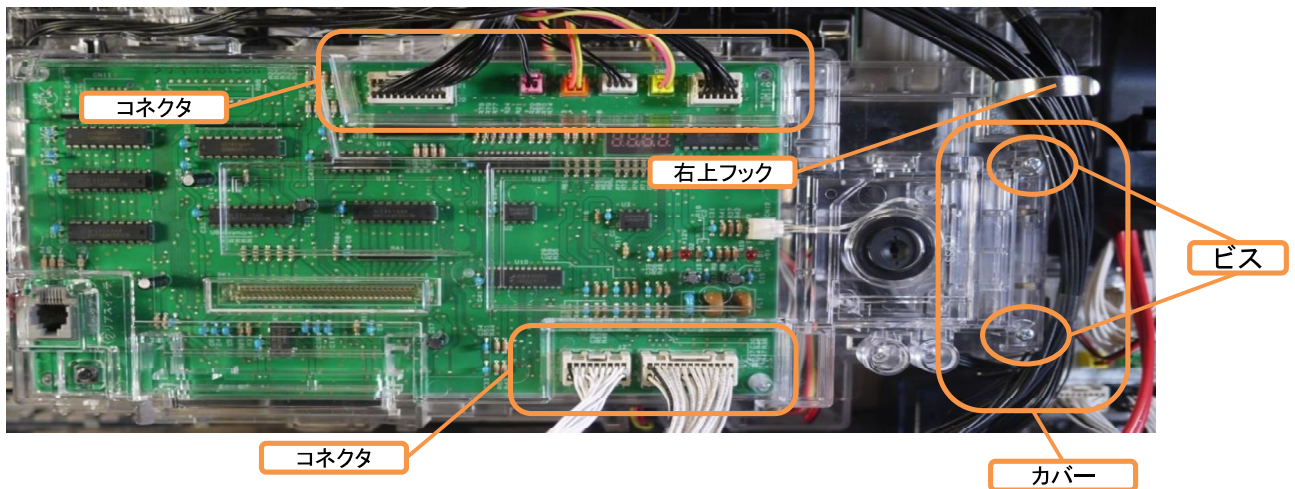
開封及び検査を行う場合は、必ず電源を切ってから作業を行ってください



注意

電源の再投入時には、必ず主制御基板のバックアップクリアスイッチを押しながら、電源を入れてください(手順を誤ると、誤動作の原因になります)

- ① 遊技機枠を開け、遊技機の電源を切ってください。
- ② 演出制御基板を覆っているカバーのロックを解除し、開きます。
- ③ 主制御基板ケースからコネクタをすべて外してください。
- ④ 主制御基板ケースの右上フックで固定している2本のハーネスを外してください。
- ⑤ 主制御基板ケースを固定しているビス(2本)をプラスドライバーで外し、カバーを外してください。



- ⑥ 主制御基板ケース下のロックレバーを押しながらケースを手前へ引くと主制御基板ケースを取り外すことができます。



主制御基板ケースの取り付けは⑥→⑤→④→③→②→①の手順で行ってください。



感電注意
作業は電源を切ってから！

払出基板ユニットの取り外し・取り付け



禁止

工場出荷時の払出制御基板は、特殊ネジを用いてケース本体とフタを締結し封止しています。払出基板ユニットの開封及び検査は、所轄警察署が必要と認められた場合のみ行われます。それ以外は、絶対に開封しないでください



強制

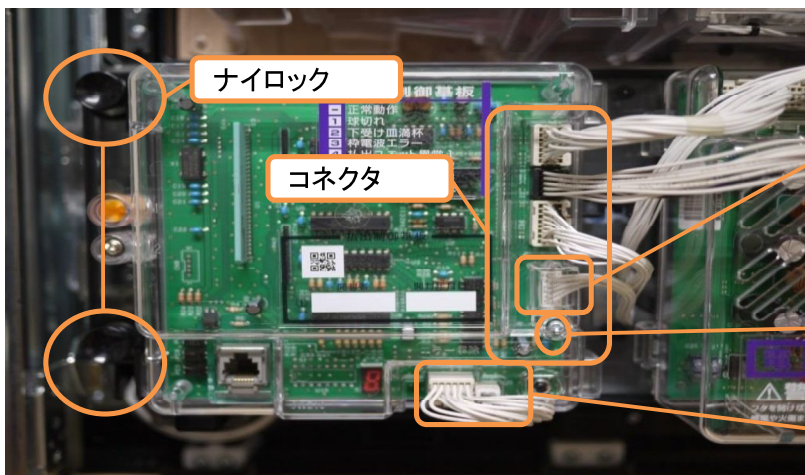
取り外しを行う場合は、必ず電源を切ってから作業を行ってください



注意

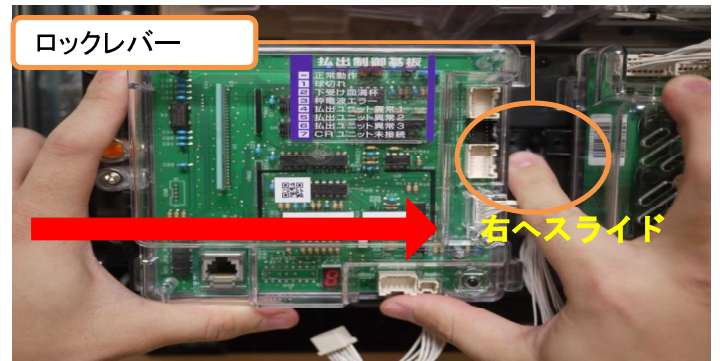
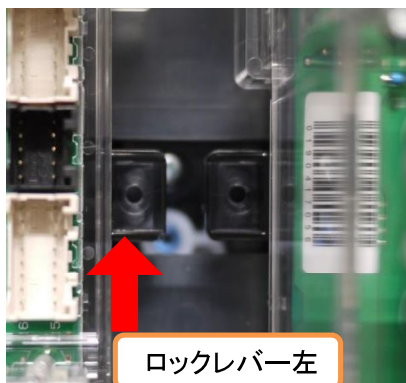
電源の再投入時には、必ず主制御基板のバックアップクリアスイッチを押しながら、電源を入れてください(手順を誤ると、誤動作の原因になります)

- ① 遊技機枠を開け、遊技機の電源を切ってください。
- ② コネクタカバーを固定しているビス(1本)をプラスドライバーで外し、カバーを外してください。
- ③ 払出基板ユニットからコネクタをすべて外してください。



- ④ ナイロック(2箇所)を外し制御基板ユニットを開きます。

- ⑤ 制御基板ユニットのロックレバー左を押しながら払出基板ユニットを右へスライドさせると、取り外すことができます。



払出基板ユニットの取り付けは⑤→④→③→②→①の手順で行ってください。



感電注意
作業は電源を切ってから！

電源基板ユニットの取り外し・取り付け



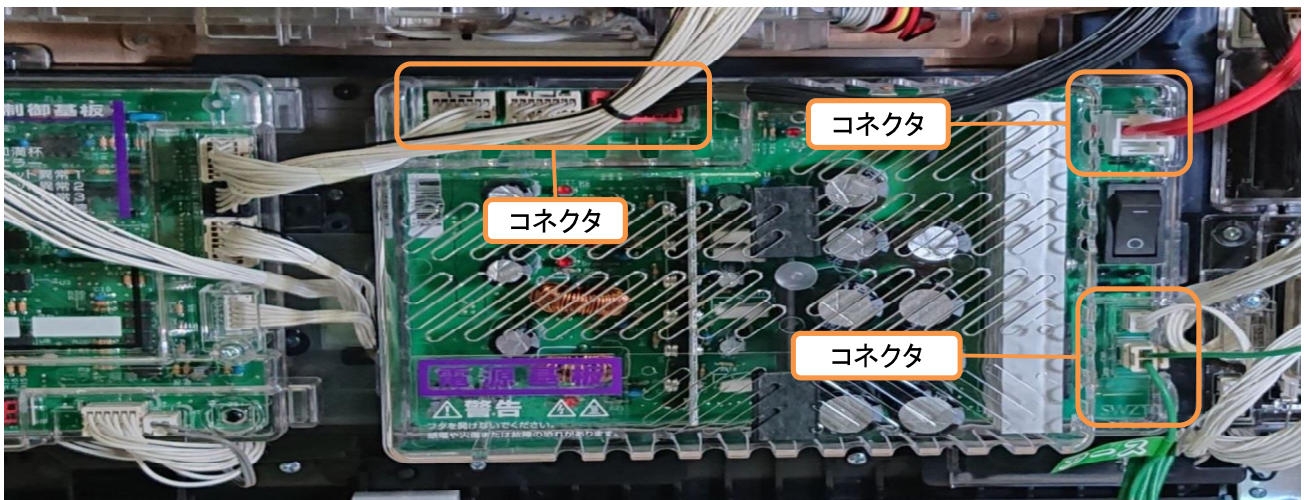
強制 取り外しを行う場合は、必ず電源を切ってから作業を行ってください



注意 電源の再投入時には、必ず主制御基板のバックアップクリアスイッチを押しながら、電源を入れてください(手順を誤ると、誤動作の原因になります)

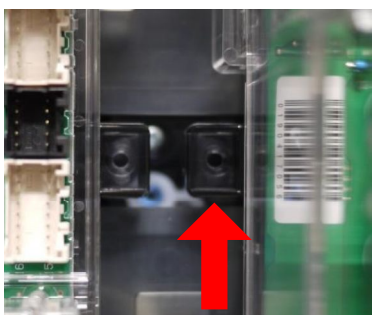
① 遊技機枠を開け、遊技機の電源を切ってください。

② 電源基板ユニットからコネクタをすべて外してください。

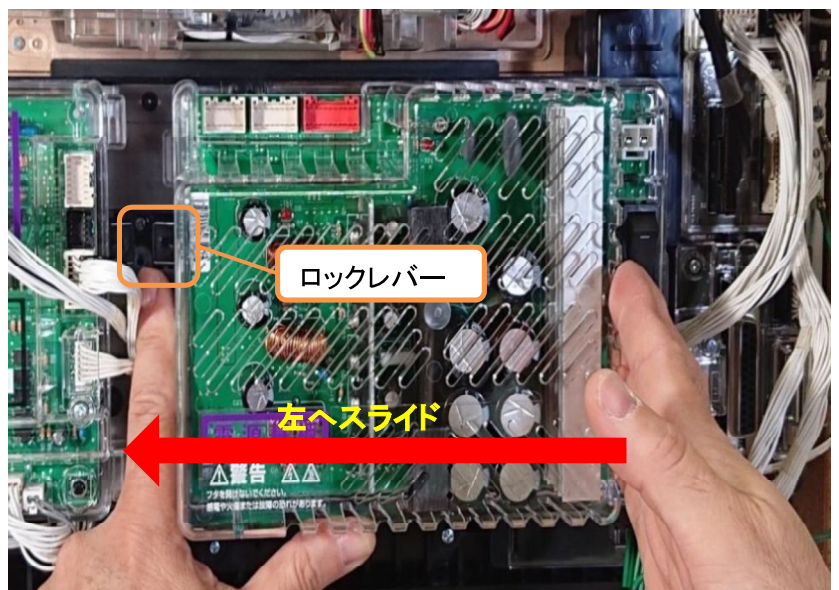


③ ナイロック(2箇所)を外し制御基板ユニットを開きます。

④ 制御基板ユニットのロックレバー右を押しながら電源基板ユニットを左へスライドさせると、取り外すことができます。



ロックレバー右



電源基板ユニットの取り付けは④→③→②→①の手順で行ってください。

5 トラブルの対応



感電注意

作業は電源を切ってから！

トラブル発生時の確認方法

トラブル発生した場合、以下の各方法によりトラブル状況が確認できます。

遊技枠LEDでのエラー報知

エラー発生時は遊技枠LED赤色または黄色に点灯します。

※LEDと音声の両方で報知するエラーがあります。
※白線枠内がLED点灯位置になります。

- 前枠ユニット開放(LED赤色点滅 音声報知有り)
- 遊技機枠 (LED赤色点滅 音声報知有り)
- 球切れ (LED黄色点灯 音声報知無し)
- 払出ユニット異常(LED赤色点滅 音声報知有り)

エラー報知LED箇所



電源モニタ表示

各基板の電源モニタの確認により、各基板が正常に動作しているかが確認できます。

【17ページ参照】

各電源モニタが点灯で正常状態となります。

払出基板ユニットエラー表示

払出基板ユニットのエラー表示(7セグ表示器)で正常状態以外が表示された場合は、【27～34ページ】のエラー原因と処置の各内容をご確認ください。



払出基板ユニットエラー表

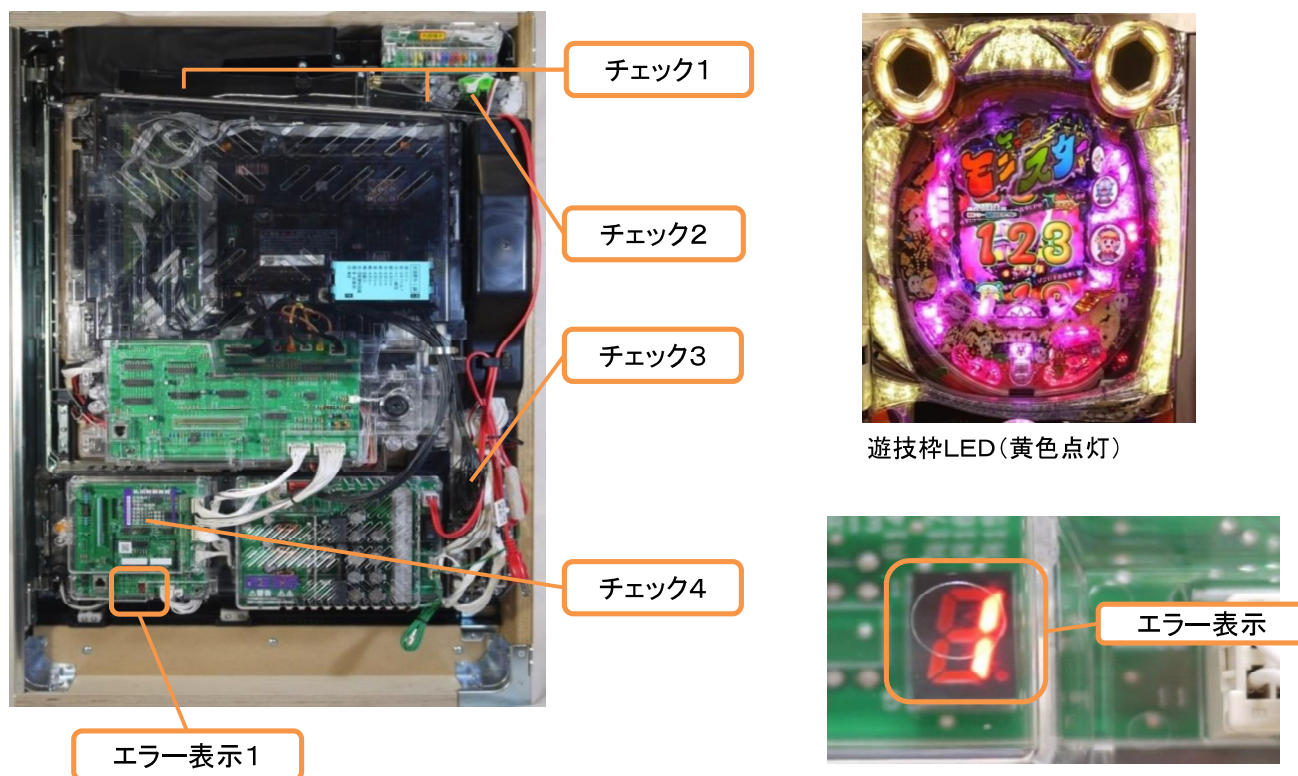
NO.	エラー表示内容	NO.	エラー表示内容
-	正常状態	4	払出ユニット異常1
1	球切れ	5	払出ユニット異常2
2	下受け皿満杯	6	払出ユニット異常3
3	枠電波エラー	7	CRユニット未接続


液晶エラー表示

トラブルの対応を行ってもエラーを解除できない場合は、画面上のエラーコードを38ページのお問い合わせ先にお伝え下さい。



エラー原因と対処方法:エラー表示【1】

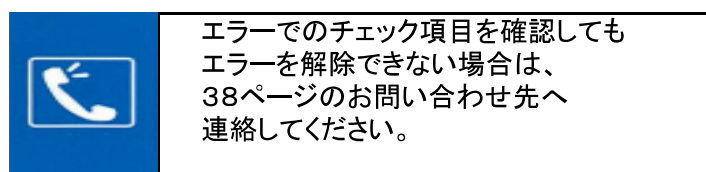


	表示	遊技枠LED	黄色点灯
		エラー表示7セグ	<1>
	原因		球切れ
	対処	チェック1	タンクユニットからシュート踏み板までに球切れ、球詰まりが発生していないか確認してください。
		チェック2	シュートユニットのコネクタが正確に接続されているか確認してください。また、接続されている配線が破損していないか確認してください。
		チェック3	裏中継基板ユニットのコネクタが正確に接続されているか確認してください。また、接続されている配線が破損していないか確認してください。
		チェック4	払出基板ユニットのコネクタが正確に接続されているか確認してください。また、接続されている配線が破損していないか確認してください。

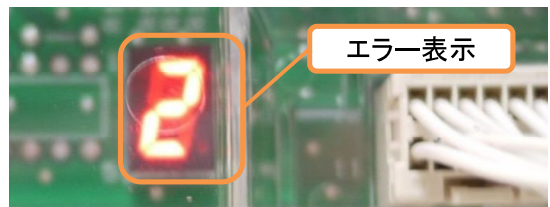
●エラー解除した場合




● エラー解除しない場合



エラー原因と対処方法:エラー表示【2】

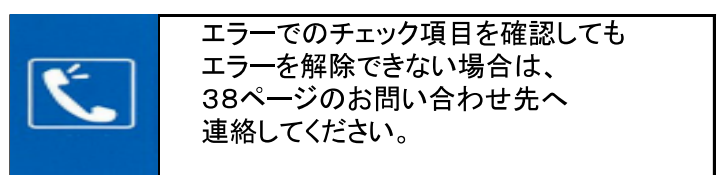


	表示	遊技枠LED	遊技状態
		エラー表示7セグ	〈2〉
	原因		下受け皿満杯
	対処	チェック1	下受け皿が遊技球で満杯になっていないか確認してください。
チェック2		下受け皿が玉詰りが発生していないか確認してください。	

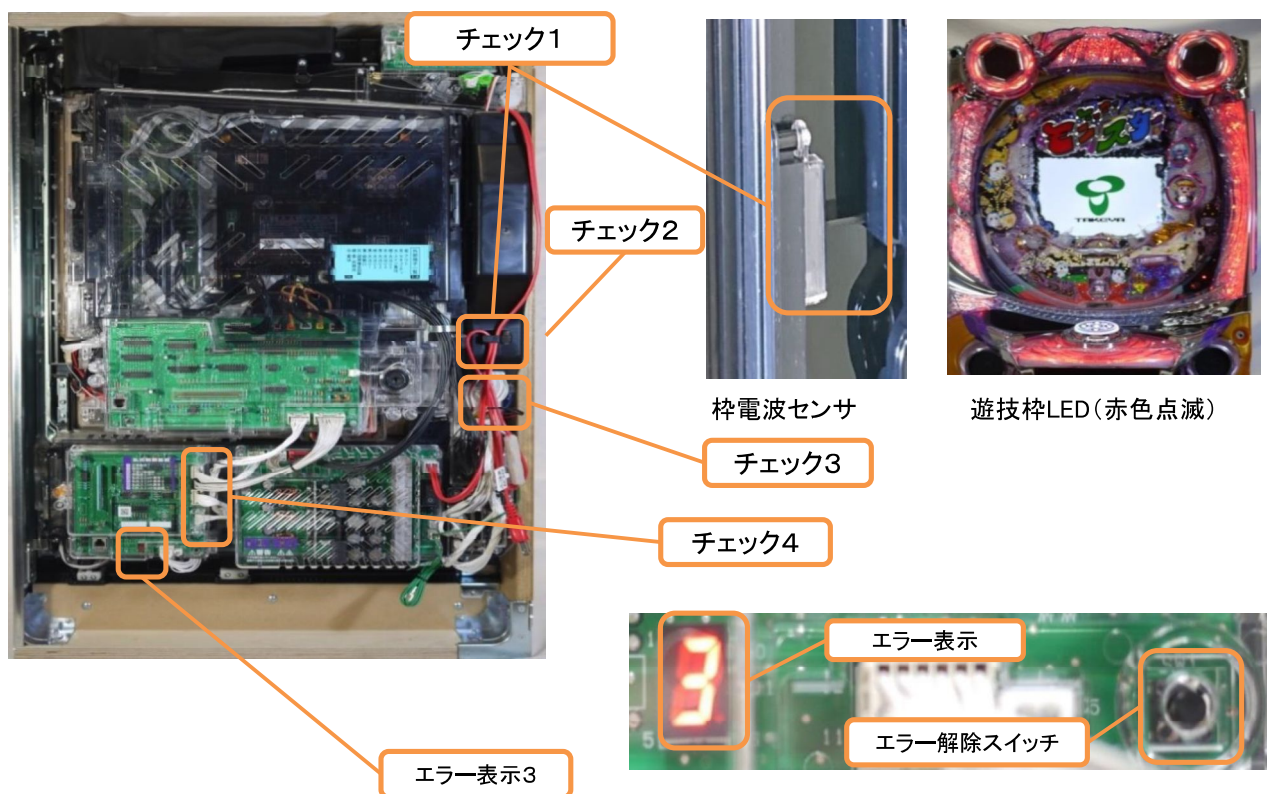
●エラー解除した場合



● エラー解除しない場合



エラー原因と対処方法:エラー表示【3】

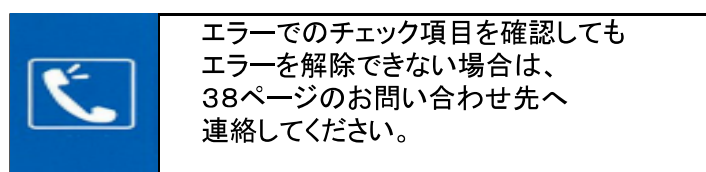


表示	遊技枠LED	赤色点滅
	エラー表示7セグ	〈3〉
原因		検電波エラー
対処		下記のチェックを行いエラー解除スイッチを押してください。
	チェック1	検電波センサが破損していないか確認してください。
	チェック2	遊技機が違法電波を受信していないか、遊技機の使用環境を確認してください。
	チェック3	検電波センサのコネクタが正確に接続されているか確認してください。また、接続されている配線が破損していないか確認してください。
チェック4	払出基板ユニットのコネクタが正確に接続されているか確認してください。また、接続されている配線が破損していないか確認してください。	

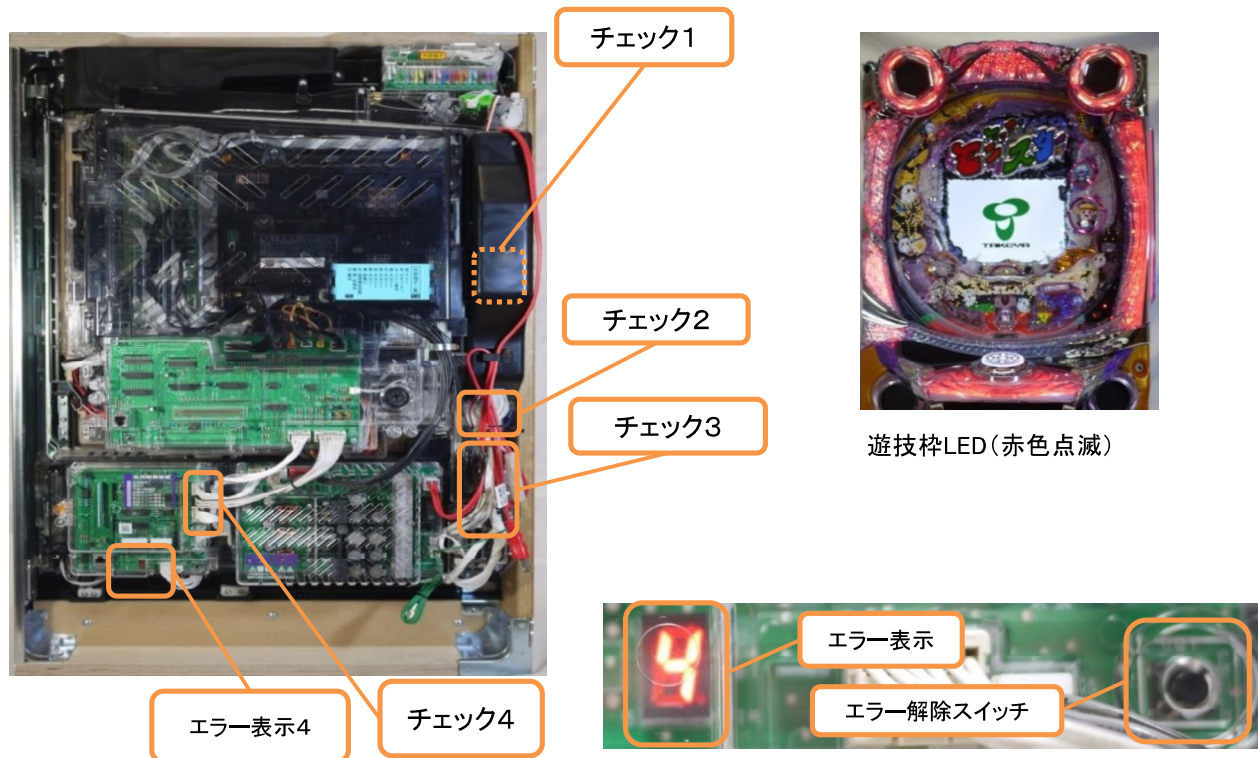
●エラー解除した場合



● エラー解除しない場合



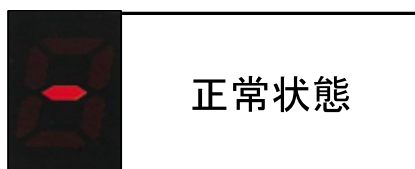
エラー原因と対処方法:エラー表示【4】



遊技枠LED(赤色点滅)

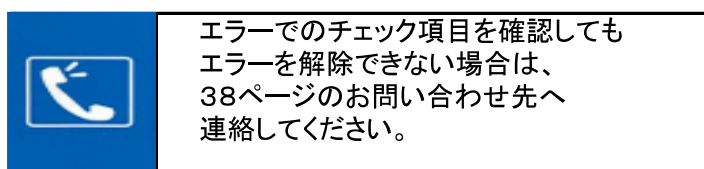
表示	遊技枠LED	赤色点滅
	エラー表示7セグ	〈4〉
原因		払出ユニット異常1
対処	下記のチェックを行いエラー解除スイッチを押してください。	
	チェック1	払出ユニットのコネクタが正確に接続されているか確認してください。 また、接続されている配線が破損していないか確認してください。
	チェック2	枠電波センサのコネクタが正確に接続されているか確認してください。 また、接続されている配線が破損していないか確認してください。
	チェック3	裏中継基板ユニットのコネクタが正確に接続されているか確認してください。 また、接続されている配線が破損していないか確認してください。
チェック4	払出基板ユニットのコネクタが正確に接続されているか確認してください。 また、接続されている配線が破損していないか確認してください。	

●エラー解除した場合



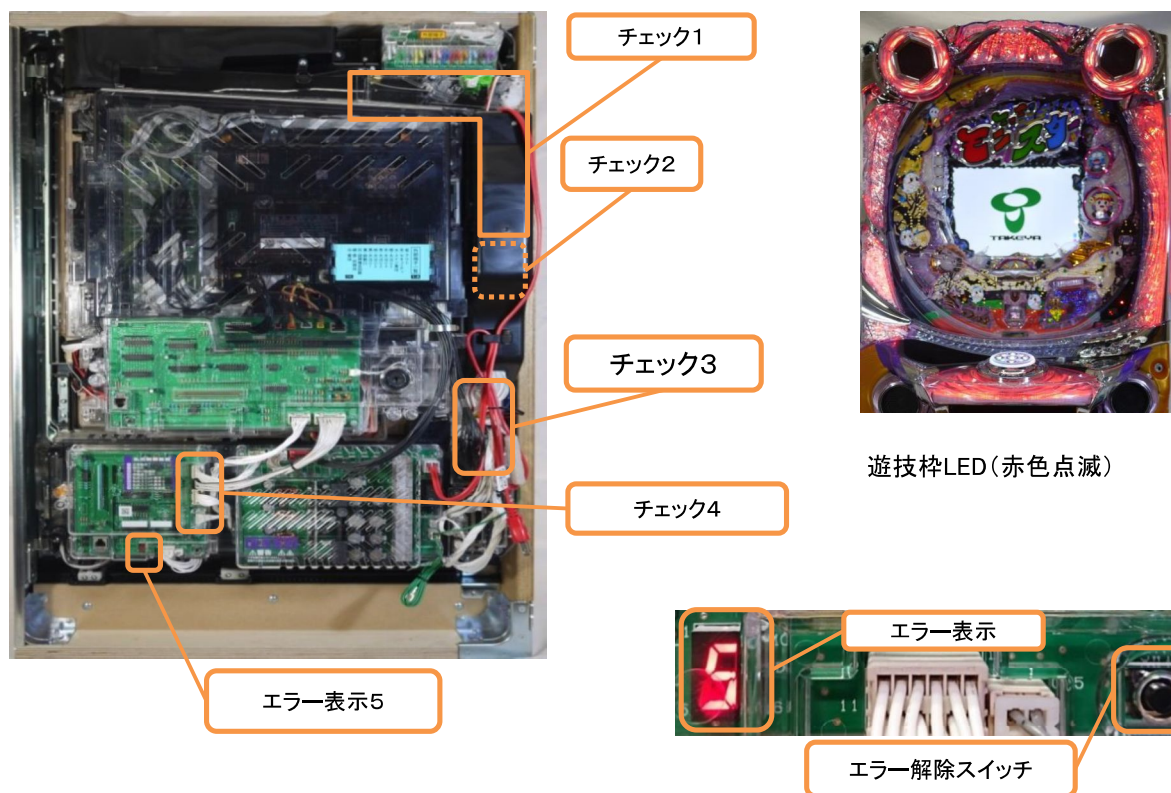
正常状態

● エラー解除しない場合



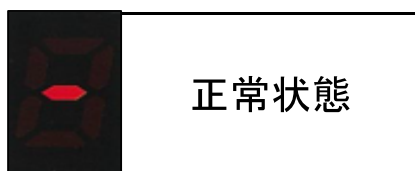
エラーでのチェック項目を確認してもエラーを解除できない場合は、38ページのお問い合わせ先へ連絡してください。

エラー原因と対処方法:エラー表示【5】

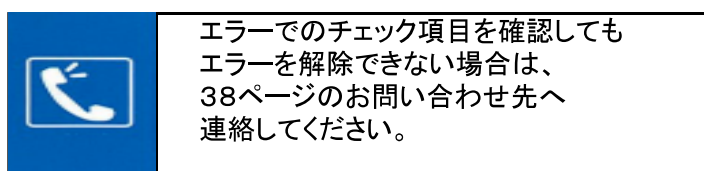


表示	遊技枠LED	赤色点滅
	エラー表示7セグ	<5>
原因		払出ユニット異常2
対処	下記のチェックを行いエラー解除スイッチを押してください。	
	チェック1	シュート踏み板から払出ユニットまでに球詰まりが発生していないか確認してください。
	チェック2	払出ユニットのコネクタが正確に接続されているか確認してください。また、接続されている配線が破損していないか確認してください。
	チェック3	裏中継基板ユニットのコネクタが正確に接続されているか確認してください。また、接続されている配線が破損していないか確認してください。
チェック4	払出基板ユニットのコネクタが正確に接続されているか確認してください。また、接続されている配線が破損していないか確認してください。	

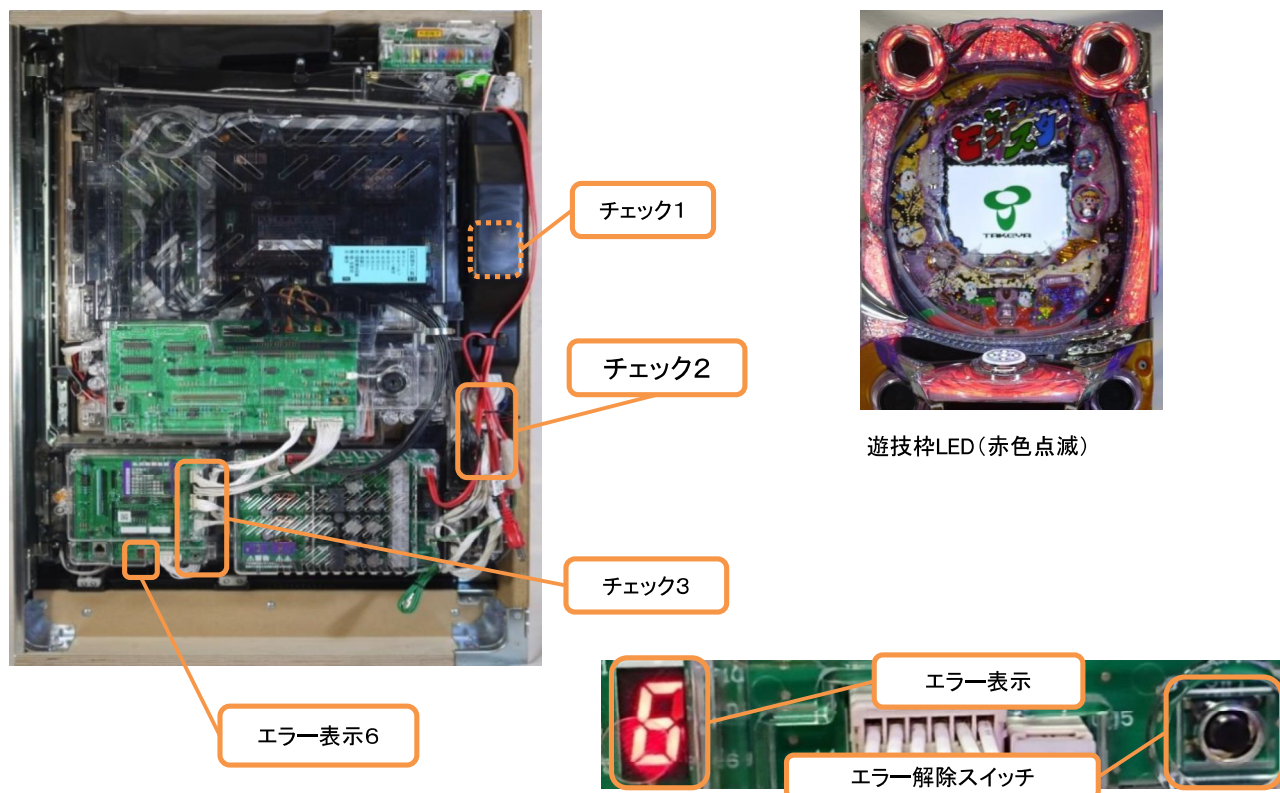
●エラー解除した場合



● エラー解除しない場合



エラー原因と対処方法:エラー表示【6】

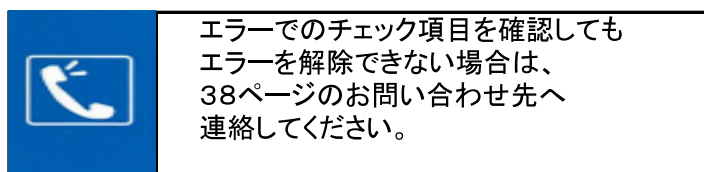


	表示	遊技枠LED エラー表示7セグ	赤色点滅 〈6〉
	原因		払出ユニット異常3
	対処	下記のチェックを行いエラー解除スイッチを押してください。	
		チェック1	払出ユニットのコネクタが正確に接続されているか確認してください。 また、接続されている配線が破損していないか確認してください。
チェック2		裏中継基板ユニットのコネクタが正確に接続されているか確認してください。 また、接続されている配線が破損していないか確認してください。	
	チェック3	払出基板ユニットのコネクタが正確に接続されているか確認してください。 また、接続されている配線が破損していないか確認してください。	

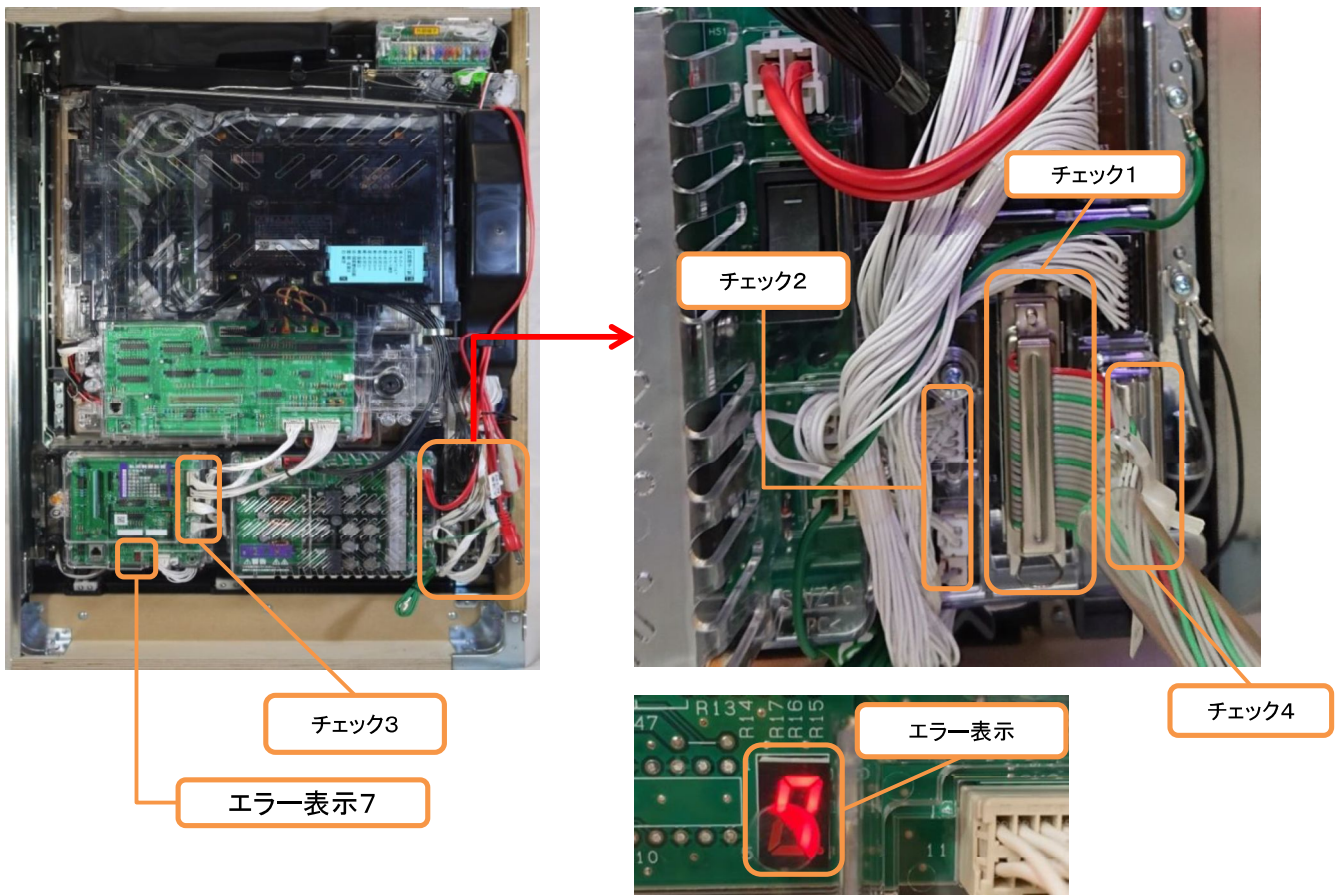
●エラー解除した場合




●エラー解除しない場合



エラー原因と対処方法:エラー表示【7】

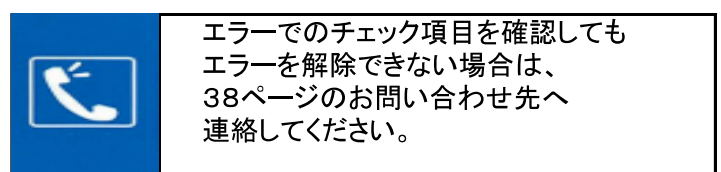


	表示	遊技枠LED	遊技状態	
		エラー表示7セグ	<7>	
	原因		CRユニット未接続	
	対処	チェック1	CRユニットケーブルが正確に接続されているか確認してください。 また、接続されている配線が破損していないか確認してください。	
		チェック2	カードユニット基板のコネクタが正確に接続されているか確認してください。 また、接続されている配線が破損していないか確認してください。	
チェック3		払出基板ユニットのコネクタが正確に接続されているか確認してください。 また、接続されている配線が破損していないか確認してください。		
チェック4		カードユニット基板のヒューズが切れていないか確認してください。		

●エラー解除した場合



● エラー解除しない場合



5 トラブルの対応

エラー以外のトラブルと対処方法

症状① 電源が入らない

原因

処置

主幹電源コードは正確に接続されていますか？



いいえ

正確に接続してください

はい



電源スイッチはONになっていますか？



いいえ

電源スイッチをONにしてください

はい



主幹電源コードのヒューズは正常ですか？



いいえ

ヒューズを交換してください

はい



電源供給モニタは正常ですか？



いいえ

38ページの連絡先に問い合わせ下さい

はい



主制御基板電源モニタは正常ですか？



いいえ

電源基板・主制御基板間の配線を接続してください

はい



演出制御基板電源モニタは正常ですか？



いいえ

電源基板・演出制御基板間の配線を接続してください

はい



エラー表示は点灯していますか？



いいえ

電源基板・演出制御基板間の配線を接続してください

はい



38ページの連絡先に問い合わせ下さい

症状② 賞球を払い出さない

原因

処置

遊技機の電源は入っていますか？



いいえ

症状①「電源が入らない」をチェックしてください

はい



エラー表示は何を表示していますか？



エラーを表示

表示されている番号のエラー対処をチェックしてください

正常



38ページの連絡先に問い合わせ下さい

症状③ 発射しない

原因

処置

上受け皿に遊技球はありますか?



いいえ

上受け皿に遊技球を補給してください

はい



上受け皿で球詰まりはありませんか?



いいえ

上受け皿の球詰まりを直してください

はい



遊技機の電源は入っていますか?



いいえ

症状①「電源が入らない」を
チェックしてください

はい



エラー表示は何を表示していますか?



エラーを
表示

表示されている番号の
エラー対処をチェックしてください

正常



38ページの連絡先に問い合わせ下さい

症状④ 球貸しできない

原因

処置

遊技機の電源は入っていますか?



いいえ

症状「電源が入らない」を
チェックしてください

はい



操作パネルは表示していますか?



いいえ

カードユニット基板のコネクタを
確認してください (写真①)

はい



内枠中継基板ユニットの
コネクタを確認してください (写真②)

エラー表示は何を表示していますか?



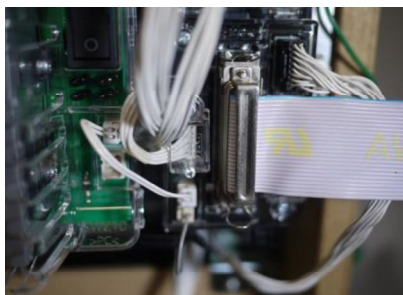
エラーを
表示

表示されている番号の
エラー対処をチェックしてください

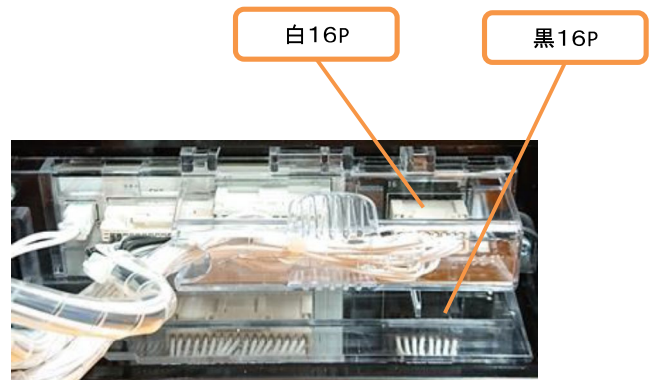
正常



38ページの連絡先に問い合わせ下さい



(写真①)



(写真②)

症状⑤ 音がならない

原因

遊技機の電源は入っていますか?

はい

コネクタは接続されていますか?

はい

38ページの連絡先に問い合わせ下さい

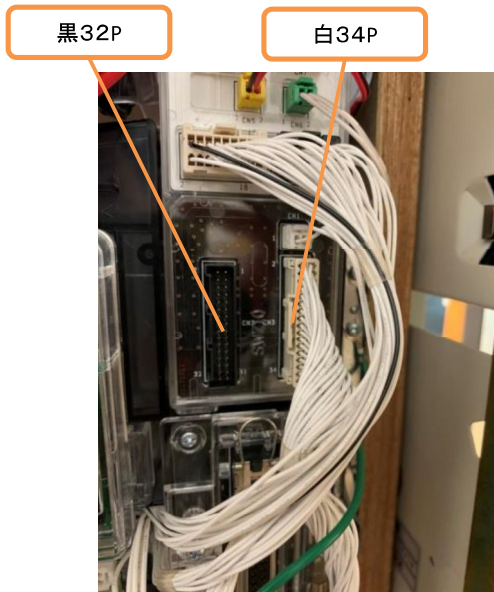
処置

いいえ

症状①「電源が入らない」を
チェックしてください

いいえ

各コネクタを接続してください
(写真①②)



(写真①)
裏中継基板ユニットのコネクタ



(写真②)
内枠中継基板ユニットのコネクタ

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

販売元

株式会社竹屋

本社 〒486-0917 愛知県春日井市美濃町2-98

竹屋公式ホームページ

<http://www.p-takeya.co.jp>

総委託販売店

株式会社T・Kコーポレーション

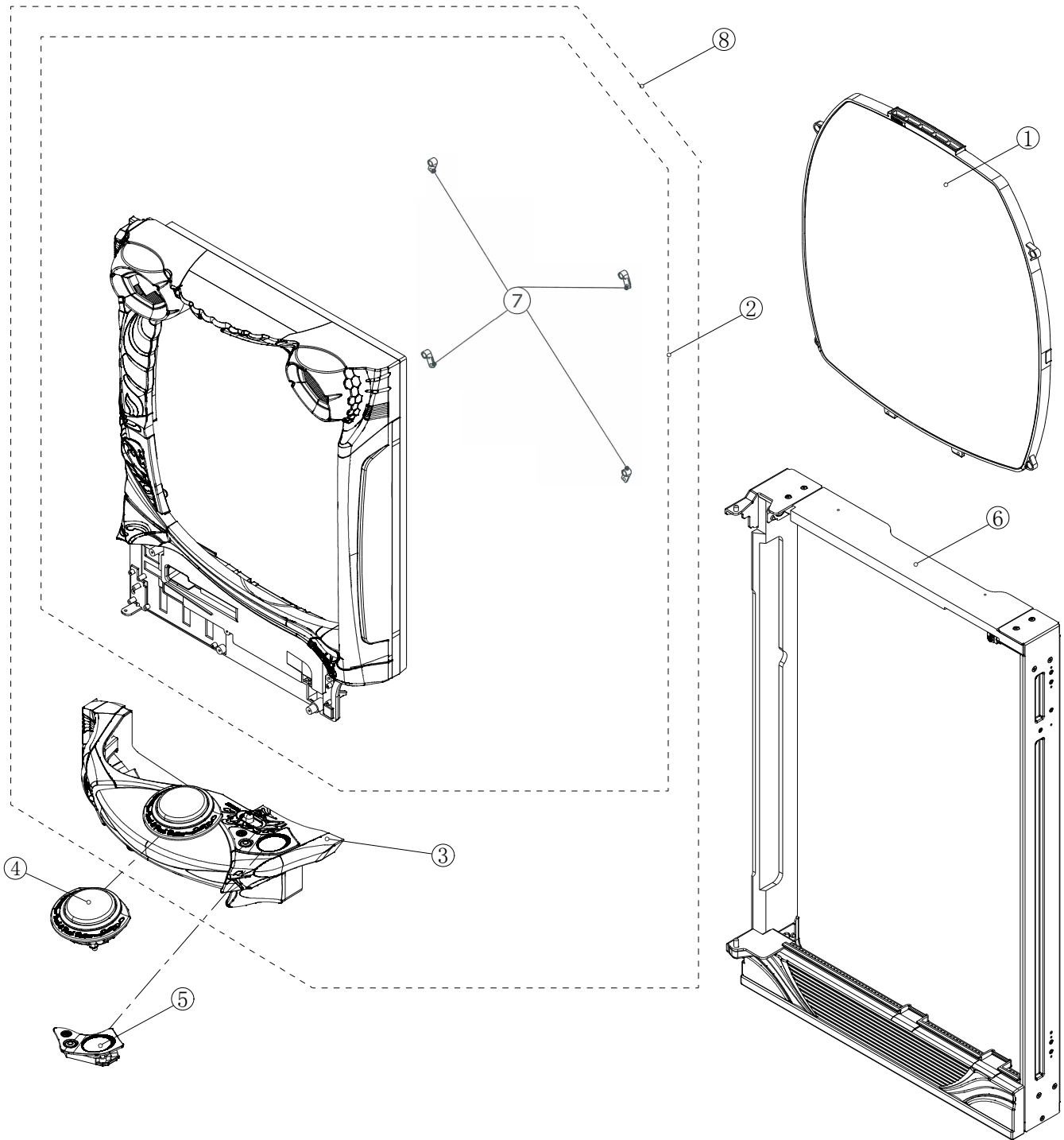
〒486-0917 愛知県春日井市美濃町2-98

<http://www.p-tk-c.co.jp>

TEL 0568(32)1533

6 部品リスト

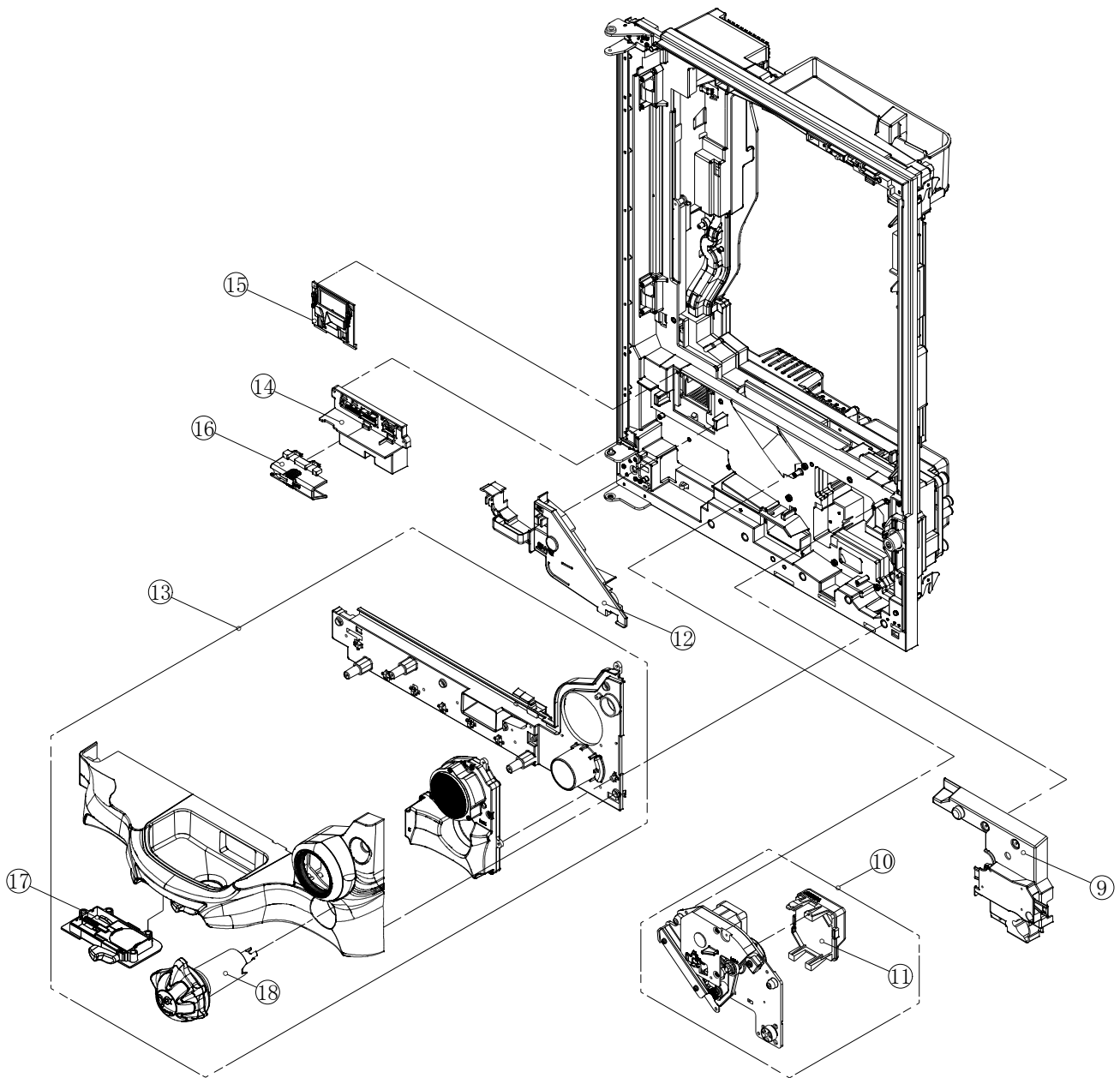
□表部品



番号	名称	備考
1	SWGТ1ガラスセット	
2	SWGТ1ガラス枠ユニット	
3	SWGТ1上皿ユニット	
4	SWGТ1上皿タッチボタンUT	
5	SWGТ1上皿操作パネルUT	ハーネス・ケーブルタイ付き
6	SWG外枠ユニット	
7	SWG前枠ガラスロック	4個使い
8	SWGТ1前枠ユニット	

6 部品リスト

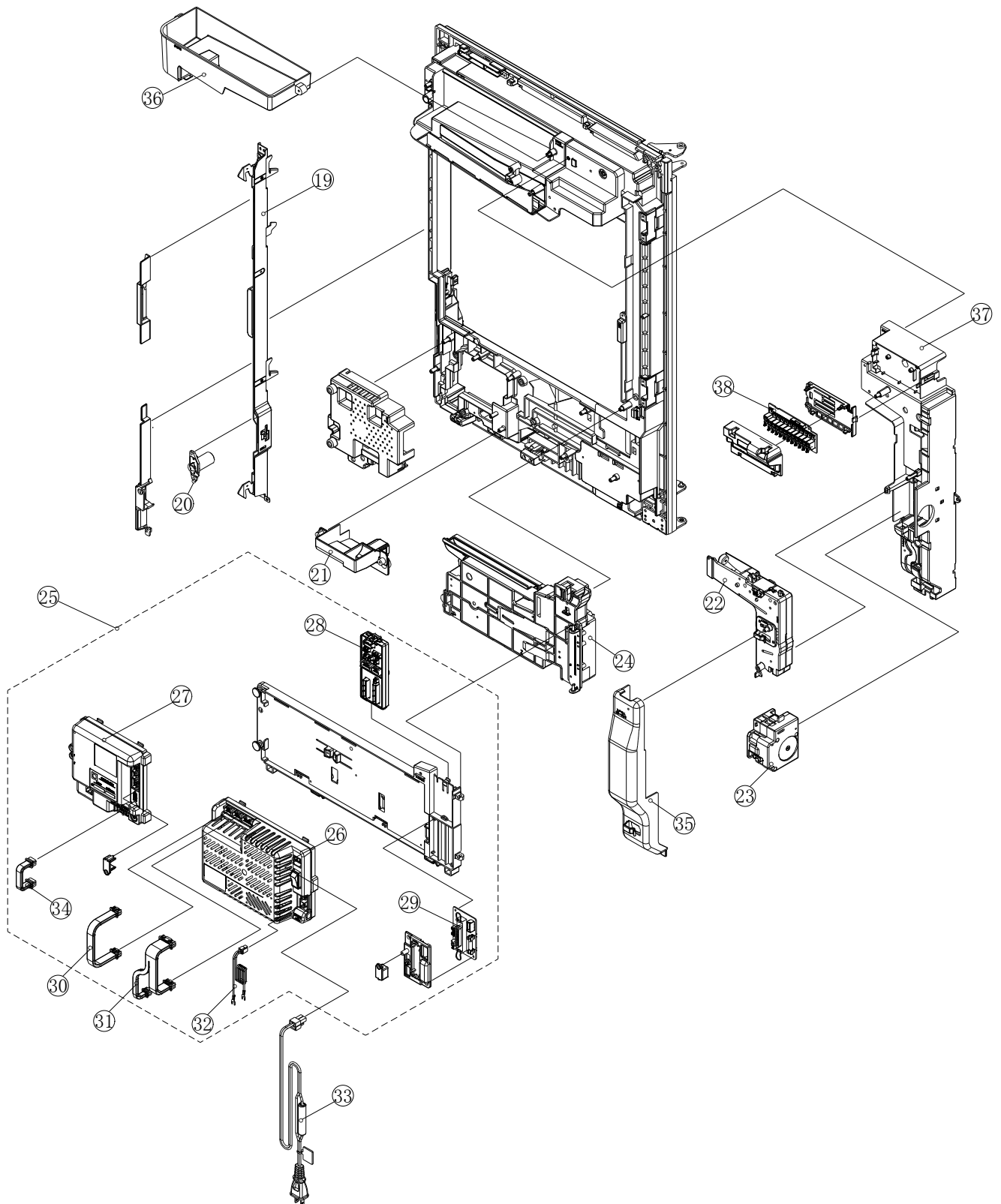
□表部品



番号	名称	備考
9	SWE内枠リンクユニット	
10	SWGT1発射ユニット	
11	SWGT1発射基板ユニット	
12	SWZ10ファール球キャッチユニット	
13	SWGT1下受皿ユニット	
14	SWGT1内枠中継基板ユニット	
15	SWG内枠賞球扉ユニット	
16	SWG内枠中継ボックスカバー	
17	SWG玉抜きセット	
18	SWGT1ハンドルユニット	

6 部品リスト

□裏部品



□裏部品

番号	名称	備考
19	SWG内枠錠ユニット	
20	SWGオムロック	板金付き
21	SWC賞球ボックスユニット	
22	SWGT1シュートユニット	
23	SWGT1払出ユニット	付属ハーネス無し
24	SWGT1賞球通路ユニット	
25	SWGT1制御基板ユニット	
26	SWGT1電源基板ユニット	付属ハーネス無し
27	SWGT1払出基板ユニット	付属ハーネス無し
28	SWGT1裏中継基板ユニット	
29	SWZ10カードユニット基板Ass'y	ヒューズ付き
30	SWZ10払出電源ハーネス	
31	SWZ10主制御電源コマンドハーネス	
32	SWZ10外部アースハーネス	
33	SWZ10主幹電源コード	ヒューズ付き
34	SWZ10発射電源ハーネス	
35	SWC払出カバー	
36	SWGタンク	
37	SWZ10払出ベースユニット	
38	SWZ10外部端子板	